

AM/FMラジオレコーダー YVR-R600

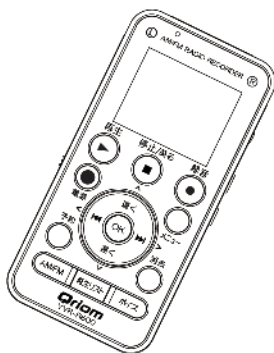
取扱説明書(保証書付)



やりたいことがわかる
逆引き目次 ▶ 2ページへ

ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ、正しくお使いください。



- ◆ Q&Aガイド機能搭載
- ◆ 操作がわかりやすい
- ◆ カラー液晶画面搭載
- ◆ 受信感度表示機能
- ◆ 電池残量表示
- ◆ AM/FMラジオ搭載
- ◆ 20件のラジオ予約録音ができます
- ◆ ボイスの予約録音もできます
- ◆ マイクロSDスロット搭載
(マイクロSDHC32GBまで対応)
- ◆ 時刻自動補正機能搭載
- ◆ 再生速度調節機能搭載
- ◆ 録音音質4段階切替
- ◆ リPEAT再生
- ◆ 音楽再生可能
- ◆ 目覚ましタイマー機能搭載
- ◆ スリープタイマー機能搭載

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間:

月～金 午前10時～午後5時30分

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話では

ご利用になれない場合がございます。

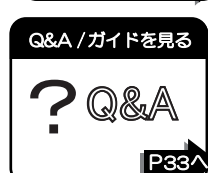
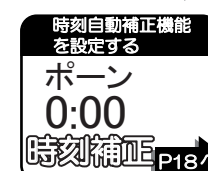
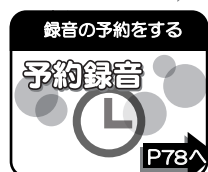
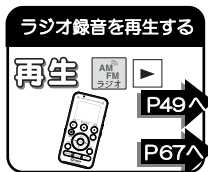
メールでのお問い合わせは

E-mail : support@qriom.com

ホームページ : [キュリオム](http://qriom.com)

この度は、AM/FMラジオレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分にいかして正しくご愛用下さい。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立て下さい。

はじめに初期設定を行ってください → P14へ



～ 目 次 ～

1) 安全上のご注意

安全上のご注意	8
---------	---

2) ご使用の前に

電池に関する注意	8
使用できる電池について	10
付属品一覧	11
本体各部の名称	12

3) はじめにする初期設定

電池を入れる	14
電源を入れる（電源を切る）	14
初期設定をする	15
メインメニュー画面を表示させる	16
現在の日時を表示する	16
日時を設定する	17
時刻補正機能を設定する	18
現在いる地域を設定する（ラジオを聴く地域）	20
ラジオの基本画面説明	22
ラジオの受信感度表示について	22

4) 使い方の基本説明

ステレオイヤホンの使い方	23
リセットスイッチの使い方	23
マイクロSDカード（別売・市販品）の使い方	24
スタンドの使い方	27
付属のACアダプターの使い方	27
ホールドスイッチの使い方	28
音量ダイヤルの使い方	28

5) 本体の基本設定をする

本体の基本設定をする方法	29
自動電源オフ	29

バックライト	30
メモリー情報	30
バージョン	31
設定のリセット	31
内蔵メモリー/マイクロSDカードの全消去(フォーマット)	32
ボイスガイド設定	32

6) Q&A (よくある質問) / ガイドを見る

Q&A / ガイドを見る方法	33
----------------	----

7) ラジオを聴く

アンテナの準備	35
FMラジオアンテナの使い方	36
ラジオを受信するためのコツ	36
付属品のオプション販売のご案内	37
ラジオを聴くための操作ボタン	38
ラジオの受信方法	38
ラジオを聴く設定	
AMノイズ低減について	40
地域設定を変更したい	41
周波数を登録したい	41
登録した周波数を消去したい	42
受信できる周波数を自動で登録したい	42

8) ラジオを録音する

ラジオ録音中画面	43
ラジオを録音するための操作ボタン	43
ラジオの録音方法	44
ラジオ録音の設定	
保存先メモリー(内蔵/マイクロSDカード)	
を変更したい	46
録音音質を変更したい	47
インデックスを使う	48

9) ラジオモードで録音したファイルを再生する

ラジオ再生モード 停止/再生中画面	49
-------------------	----

ラジオモードで再生するための操作ボタン	49
ラジオモードでの再生方法	50
ラジオ再生モードでの再生の設定	
イコライザーを変更したい	51
インデックスを使う	51
インデックスを消去したい	51

10) ボイスを録音する

マイクについて	52
ボイスモード停止/録音中画面	53
ボイス録音するための操作ボタン	53
ボイス録音方法	53
ボイスモード録音に関する設定	
マイク感度を変更したい	55
VOX設定を変更したい	56
録音音質を変更したい	57
保存先メモリー(内蔵/マイクロSDカード) を変更したい	57
保存先のフォルダを変更したい	58
インデックスを使う	58

11) ライン入力で録音する

ラインケーブルについて	59
-------------	----

12) ボイスモードで再生する

ボイスモード停止/再生中画面	60
ボイスモードで再生するための操作ボタン	60
ボイスモードでの再生方法	61
ボイスモード停止中	62
ボイスモード再生中	63
A-Bリピートとは	64
シャドーイングとは	64

ボイスモードで再生する設定	
イコライザーを変更したい	65
再生先のメモリー（内蔵/マイクロSDカード）	
を変更したい	65
インデックスを使う	66
インデックスを消去したい	66

13) 再生モードで再生する

再生モードで停止/再生中画面	67
再生モードで再生するための操作ボタン	67

再生モードでの再生方法

再生モードでの再生の設定	
イコライザーを変更したい	72
再生先のメモリー（内蔵/マイクロSDカード）	
を変更したい	73
インデックスを使う	73
インデックスを消去したい	73

14) 再生の共通設定

再生の共通設定のための操作ボタン	74
シャドーイングを設定する	74
早送りモードを変更したい	75
A-B回数を変更したい	75
リピートモードを変更したい	76

15) 録音したファイルを消去する

録音したファイルの消去方法	77
---------------	----

16) 予約して録音する

予約して録音するための操作ボタン	78
予約録音方法	78
予約一覧表示/変更/削除方法	83

17) 目覚ましタイマーを使う

目覚ましタイマーを設定するための操作ボタン	85
目覚ましタイマーの設定方法	85

18) スリープタイマーを使う

スリープタイマーを設定するための操作ボタン	89
スリープタイマーの設定方法	89

19) パソコンとの通信

パソコンとの接続、取り外し	91
録音したラジオや音声をパソコンで聴く・保存する	92
パソコンに接続中の本機のフォルダ構成	93

20) その他



画面メッセージ一覧	94
データの取扱いに関する注意	95
著作権について	95
故障かな・・・?と思ったら	96
製品仕様	98
免責事項	100
お手入れの仕方	101
アフターサービスについて	102
個人情報保護のお取扱いについて	102

保証書



1) 安全上のご注意








※ご使用前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

-  ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
 -  ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 分解禁止 ●火災・感電・けがの原因となります。	 指示に従う ●本体の変形・故障の原因となります。
 禁止 ●不安定な場所や傾いたところでは使用しない。 ●落ちたり割れたりして、けがや故障の原因となります。	 水ぬれ禁止 ●ショート・感電の恐れがあります。
 禁止 ●開口部やすき間から異物を入れない。 ●火災・感電の恐れがあります。	 指示に従う ●雷が鳴り出したら本体に触れない。 ●感電やけがの恐れがあります。

2) ご使用前に

電池に関する注意

下記の注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 必ず電池のプラス(+)、マイナス(-)を正しく挿入してください。
- 爆発及び破損の恐れがあるので、電池を分解したり熱を加えたりショートさせたりしないで下さい。
- 長時間使用しない時は、電池を抜いて保管して下さい。抜かない場合、液もれの原因となります。
- 万一、液が体についたときは傷害を起こす可能性があります。すぐにきれいな水で洗い流して下さい。また、液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い応急処置をした後、直ちに

医師の治療を受けて下さい。

- ❗ 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談して下さい。
- ⊗ 指定された種類の電池を使用して下さい。
- ⊗ 直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温になる場所で使用・放置しないでください。液漏れ、発熱、破裂などにより、火災・火傷・ケガの原因になります。
- ⊗ 直接半田付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。
- ⊗ ⊕と⊖端子を接続しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。
- ❗ 電池を持ち運んだり、保管する際は必ずケースに入れて、端子部分を保護して下さい。キーホルダーなどの貴金属と一緒に、携帯・保管しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。
- ⊗ 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。
- ⊗ 外装シール（絶縁被覆）の破れた電池を使わないでください。
- ⊗ 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自自治体の指示にしたがって廃棄してください。
- ⊗ 充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。
- ❗ 万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、①けがをしないように注意しながら速やかに電池を抜いてください。②お買い上げ店またはキュリオムサポートセンターへお問い合わせください。放置すると火災や火傷の原因になります。
- ⊗ 水や海水などにつけたり、端子部を濡らさないでください。
- ⊗ 液漏れ、変色、変形、その他異常が発生した場合、使用を中止してください。
- ⊗ 火気のある場所に電池を置かないでください。
- ⊗ 充電した電池と放電した電池を一緒に混ぜて使用しないでください。
- ⊗ 乾電池や容量、種類、銘柄の異なる電池を一緒に混ぜて使用しないでください。
- ❗ 充電時は、同時に充電した充電池をご使用ください。
- ⊗ 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。

使用できる電池について

本製品でご使用になることができる電池は以下の電池です。この電池以外をご使用ならないよう十分に注意してください。

■単4形アルカリ乾電池（推奨：山善、パナソニック、東芝、日立マクセル、SONY等の日本メーカーが生産している電池）

■ニッケル水素充電電池（推奨：パナソニック 社製エネループ）

<ご注意>

■ニッケル水素充電電池（パナソニック 社製エネループなど）をご使用の際は充電が満タンの状態でも電池残量表示が若干減っている状態になります。これはアルカリ乾電池を基準に残量表示を設定しているためで、アルカリ電池の電圧が1.5Vに対してニッケル水素充電電池は1.2Vと低いため起こる現象です。製品の不具合ではございませんのでご了承ください。

■日本以外のメーカーのアルカリ電池やニッケル水素充電電池は本製品の性能を十分に発揮できない場合がありますのでご了承ください。

■マイクロSDカード、マイクロSDHCカードに録音の際は付属のACアダプターのご使用をおすすめ致します。アルカリ乾電池はご使用いただけますが、電池の消耗は早くなり、内蔵メモリへの録音時の電池持続時間よりも短くなります。

■ニッケル水素充電電池は マイクロSDカード、マイクロSDHCカードの種類や容量によってご使用になれない場合がありますので、ご注意ください。

■オキシライド乾電池はご使用できませんのでご注意ください。

ノイズについて

- ・録音中や再生中に本機を電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけると、ノイズが入ることがあります。
- ・録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が入ることがあります。

付属品一覧

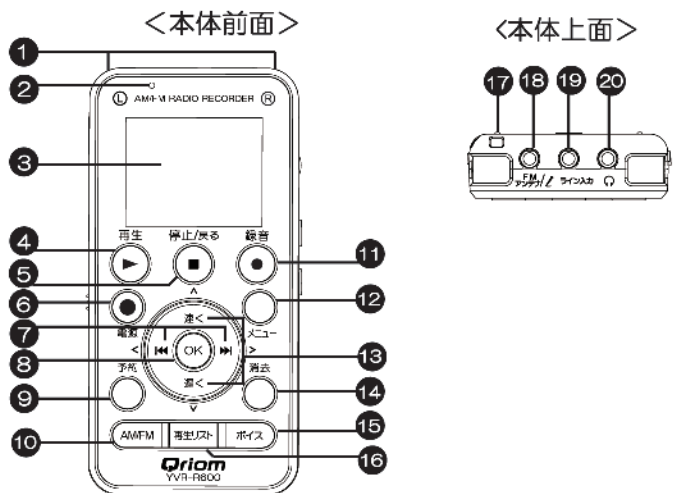
下記のとおり、付属品が同梱されていることを確認してください。



本製品に最初から付いている乾電池はテスト用のため、新しい乾電池に比べ容量が少ない場合がありますので、ご使用前には新しい乾電池を購入してください。

本機とACアダプターを接続する際は付属のUSBケーブルをご使用ください。

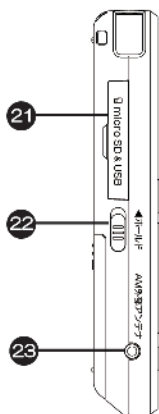
本体各部の名称



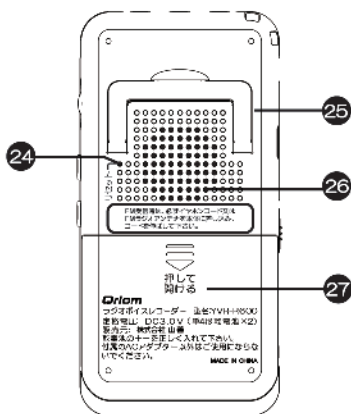
- | | |
|----------------------------|---|
| ① 内蔵ステレオマイク | ⑫ メニューボタン |
| ② 録音LED | ⑬ 上下カーソルボタン/
速度調節ボタン |
| ③ 液晶画面 | ⑭ 消去ボタン |
| ④ 再生ボタン | ⑮ ボイスボタン |
| ⑤ 停止/戻るボタン | ⑯ 再生リストボタン |
| ⑥ 電源ボタン | ⑰ ストラップ穴 |
| ⑦ 左右カーソルボタン/
早戻し/早送りボタン | ⑱ マイク端子
(市販品のプラグインパワー
方式コンデンサーマイクを
ご使用ください)/FMアンテナ端子 |
| ⑧ OKボタン | ⑲ ライン入力端子 |
| ⑨ 予約ボタン
(※長押し：時計表示) | ⑳ イヤホン端子 |
| ⑩ AM/FMボタン | |
| ⑪ 録音ボタン | |

本体各部の名称

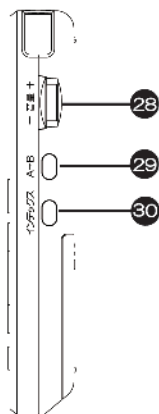
〈本体左側面〉



〈本体裏面〉



〈本体右側面〉



- 21 USB端子/
マイクロSDスロット
- 22 ホールドスイッチ
- 23 AM外部アンテナ端子
(AM外部アンテナは
別売品となります)

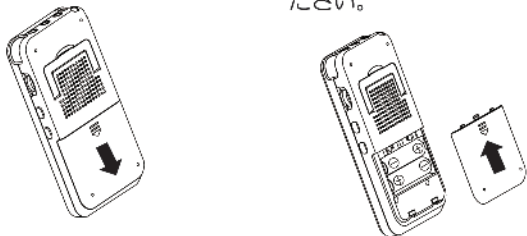
- 24 リセットスイッチ
(本体が正しく動作しないときに、
奥のスイッチを押します。一度
電源が切れますので、再度電源
ボタンを1秒以上長押しして再
起動してください。リセット操
作しても、内部のデータは消え
ません。)

- 25 スタンド
- 26 内蔵スピーカー
- 27 電池カバー
- 28 音量ダイヤル
- 29 A-Bリピートボタン
- 30 インデックスボタン

3) はじめにする初期設定

電池を入れる

- 1 電池カバーを下へ強く押しながら 外してください。
- 2 単4形アルカリ乾電池を十と一の向きに注意して入れてください。



※電池は長時間使用しない時は必ず取り出してください。
液漏れの原因となる恐れがあります。

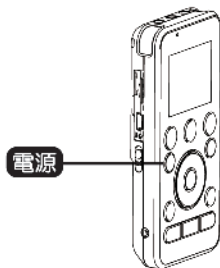
※ご自宅でのご使用時は、付属のACアダプターを使用することをお勧めいたします。

※電池交換の場合、時計がリセットされ、2015年1月1日0時0分に変わりますので改めて時計をセットしてください。

電源を入れる（電源を切る）

<電源を入れる/電源を切る>

電源ボタンを1秒以上長押しします。

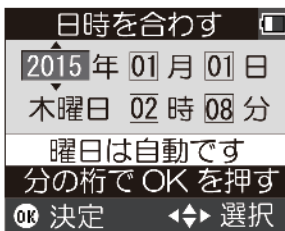


初期設定をする

タイマーや録音予約機能を使用するためには、本機の時計を合わせておく必要があります。お買い上げのあと、初めて電源を入れたときや、電池を抜いたままお使いにならなかったあとに電源を入れたときは、「時計が設定されていません」のメッセージが表示され、設定画面に移ります。

電源を入れてすぐに時計を合わせる

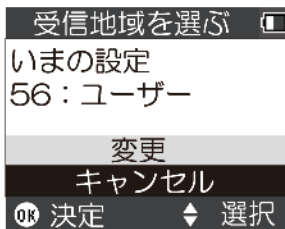
※詳しい設定方法は、P17の3をご覧ください。



時計を合わせると、「受信する地域が設定されていません」とメッセージが表示されます。次に「現在いる地域を設定する」の手順に従って、地域を設定してください。

現在いる地域を設定する

※詳しい設定方法は、P20をご覧ください。



現在いる地域を設定すると、ラジオの放送局を自動でプリセット登録することができます。お買い上げ時は地域の設定はされていません。

メインメニュー画面を表示させる

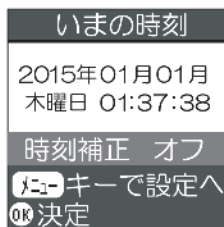
ラジオモード、再生モード、ボイスモードのそれぞれの画面で
メニューボタンを長押しするとメインメニュー画面となります。
 メインメニューでは各モードのさまざまな設定ができます。



元のモードに戻る場合は、**メニュー** ボタンを長押しするか、
停止/戻る ボタンを押してください。

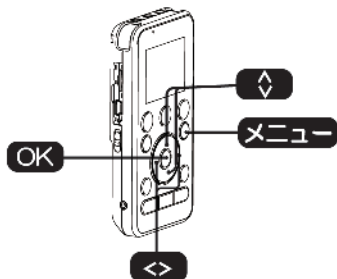
現在の日時を表示する

予約 ボタンを長押しすると現在の日時を画面に表示します。

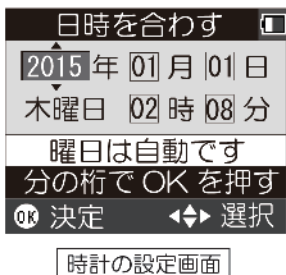


日時を設定する

- 1 **メインメニュー画面** で **Jan 1/1** **時計の設定** を **↓** **⇐** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



- 2 **時計の設定画面** で **日時を合わせ** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **時計の設定画面** で日時を設定してください。



★お知らせ

※「年」は西暦で入力してください。
曜日は自動的に設定されます。
本機の時計は24時間制です。
例)午後5時の場合は、17:00と入力してください。
※時計機能については、1週間で約45秒の誤差が生じる場合がありますので、その都度調整してください。
又はP18「時刻補正機能を設定する」を参照して定期的に時刻を調整するように設定してください。

- ↓** ボタン……………数字の上下
- ⇐** ボタン……………入力項目の移動

日時に入力が終わった後、**分**の入力項目にカーソルを合わせ、**OK** ボタンを押すと、時計の動作が始まります。確認メッセージが表示されますので **OK** ボタンを押してください。

- 4 **時計の設定画面** になり完了です。

▲ 注意

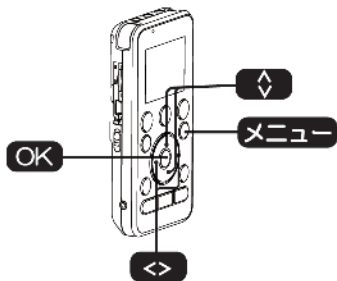
電池がなくなったり、交換したときは、日時がリセットされますのでご注意ください。

時刻補正機能を設定する

- 1 **メインメニュー画面** で **Jan 1/1** **時計の設定** を **↑** **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



メインメニュー画面



- 2 **時計の設定画面** で **時刻補正** を **↑** **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **時刻補正設定画面** で **設定** をオンにします。



時刻補正設定画面

※ご注意

受信電波の状況により、時刻補正後の時刻に若干の誤差が生じることがありますのでご了承ください。

※ご注意

録音予約、目覚ましタイマーが優先されます。

★お知らせ

時刻の誤差範囲が前後3分以内の時、時刻補正されます。完了すると画面に「時刻補正が完了しました」と表示されます。3分以上時刻がずれている場合や、ラジオ受信状態が悪い場合は、画面に「時刻補正は実行されませんでした」と表示されます。時刻補正を実行中に停止したい場合は、**停止/戻る** ボタンを押してキャンセルしてください。※時刻補正は約6分間かかります。就寝中の時刻等（午前0時等）に設定されることをお勧めします。

- 4 **CH** を選択し **OK** ボタンを押します。

(1) 地域が設定されている場合



“プリセットから”の画面で **上下** ボタンを押して “NHK-FM” を選択し **OK** ボタンを押します。

※必ずNHK-FMを選択してください。

(2) 地域が設定されていない場合



左右 ボタンを押して “放送局を選ぶ” の画面で **上下** ボタンを押し、手動で周波数を設定します。**OK** ボタンを押して決定します。

※必ずNHKの周波数に設定してください。

- 5 **時刻補正画面** の **受信時刻** で **OK** ボタンを押します。



時刻指定画面

- 6 時刻補正を起動したい時間を **上下** ボタンで選択して **OK** ボタンを押します。

- 7 **完了** で **OK** ボタンを押します。

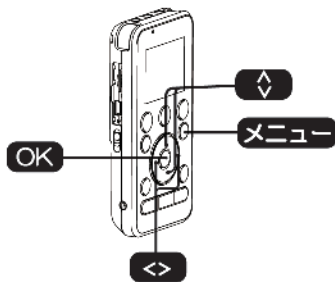
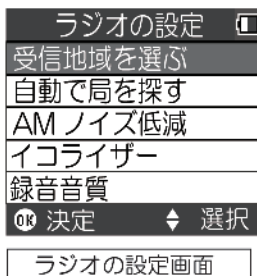
- 8 **時計の設定画面** になり完了です。

ご注意

時刻補正機能の設定が完了したら、製品本体をNHK-FMの受信状態が良好の場所に設置してください。

現在いる地域を設定する(ラジオを聴く地域)

- 1 メインメニュー画面で **AM FM** **ラジオの設定** を **↑** **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
又は、ラジオモードで **メニュー** ボタンを押します。



- 2 **ラジオの設定画面** で **受信地域を選ぶ** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 受信地域変更の注意画面が出た後、**変更** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 目的の地域を **↑** **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

「QR10Mラジオボイスレコーダーには下記に記載した国内地域の放送局名があらかじめ登録されています。登録されている放送局名は、各地域における代表的な放送局となっております。お使いになる場所によっては、放送局名が異なる場合がありますのでご注意ください。」

地域一覧

北海道(札幌)	神奈川	兵庫	長崎(長崎)
北海道(函館)	茨城	滋賀	長崎(佐世保)
北海道(旭川)	栃木	奈良	大分
北海道(帯広)	群馬	和歌山	熊本
北海道(釧路)	山梨	鳥取	宮崎
北海道(北見)	長野	島根	鹿児島
北海道(室蘭)	静岡	岡山	沖縄
青森	愛知	広島	ユーザー
岩手	岐阜	山口	
秋田	三重	徳島	
宮城	新潟	香川	
山形	富山	愛媛	
福島	石川	高知	
埼玉	福井	福岡(福岡)	
千葉	大阪	福岡(北九州)	
東京	京都	佐賀	

5 ラジオ受信画面 になり完了です。



ラジオ受信画面

ラジオの 基本画面説明



- ① AM、FMのマーク
- ② ラジオ受信感度表示
ラジオの受信感度をリアルタイムに表示します。
- ③ AMノイズ低減
- ④ ラジオの予約録音(※時刻自動補正機能がオンの場合も表示されます)
- ⑤ 電池残量マーク
- ⑥ 現在、選択されている録音先のメモリーを表示します。
(内蔵: 内蔵メモリー、SD: マイクロSDカード)
- ⑦ 録音音質

最高: 最高音質(48KHz LPCM) 高音質: 高音質(16KHz LPCM)

普通: 普通音質(64Kbps ADPCM)長時間: 長時間音質(32kbps ADPCM)

ラジオの受信感度表示について

本製品はラジオ受信時に受信感度の状態をリアルタイムに表示することができます。画面左上のアイコンで受信状況を確認できます。



強い信号



微弱でかろうじて受信できる信号



弱い信号(ノイズが多い)



放送局からの電波が無い状態

ご注意

- ・ラジオ局以外の電波による電波干渉の影響でラジオが受信できない状態でもアンテナマークが3本表示になる場合があります。
- ・パソコンや電化製品など、電波を発する機器の近くではラジオが受信できない状態でもアンテナマークが3本表示になる場合があります。
- ・FMラジオ受信時にイヤホン又はFMラジオアンテナを接続しない場合、『微弱』又は『放送局からの電波が無い状態』のアイコンを表示します。

4) 使い方の基本説明

ステレオイヤホンの使い方



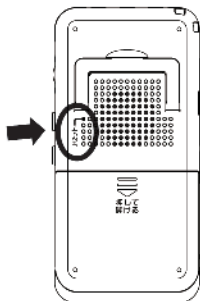
イヤホン端子に差します。

- ※イヤホン使用時は、スピーカーからは音が出ません。
- ※AMラジオはモノラルとなります。

リセットスイッチの使い方

本体が正しく動作しないときに本体裏面にあるリセットスイッチを押します。電源が切れますので、電源ボタンを1秒以上長押しして再起動します。リセット操作しても、内部のデータは消えません。

- ※リセットボタンを押す時は針の様な尖った物は絶対に使用しないでください。

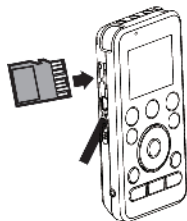


マイクロSDカード（別売・市販品）の使い方

★お知らせ

マイクロSD（SDHC）カードを使用する際は、初めに本機でフォーマットを実施してください。
フォーマット方法については、P32を参照ください。

マイクロSDカードの向きに注意してゆっくりと挿入してください。



※注意

- 無理にマイクロSDカードを入れると、本機の破損等、思わぬトラブルの原因になりますのでご注意ください。
- NTFS形式でフォーマットされたマイクロSD、マイクロSDHCカードは絶対に本機に挿入しないでください。誤って挿入してしまった場合、保存されたデータがすべて破損してしまいますのでご注意ください。

■ マイクロSD、マイクロSDHCカードの取り扱いについて

⚠ 注意

- 本機にはマイクロSD、マイクロSDHCカードは付属しておりません。
- 市販品のマイクロSD、マイクロSDHCカードをお買い求め下さい。
- サンディスク社製を推奨いたします。
- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- 本機付属ケーブル以外のUSB延長ケーブル、USBハブによるPCとの接続は動作保証対象外となります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードがフォーマットされていない場合、本機で正常に録音/再生が出来ない事があります。あらかじめ本機でフォーマットしてからご使用ください。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音する場合（ライン入力、ボイス、AM/FM ラジオ）は付属のACアダプター又は必ず新品のアルカリ電池をご使用ください。（パソコンから取り込む場合は除く）アルカリ電池を使用して録音する場合、内蔵メモリーに録音する時に比べ電池の消耗は早くなり電池持続時間が短くなります。ニッケル水素充電電池はマイクロSD、マイクロSDHCカードの種類や容量によってご使用にならない場合があります。

⚠ マイクロSD、マイクロSDHCカードを本機に認識させる際のご注意

本機の電源が入っている状態でマイクロSD、マイクロSDHCカードをプッシュすると簡単にマイクロSD、マイクロSDHCカードを認識します。電源を入れる前からマイクロSD、マイクロSDHCカードを入れている場合は電源を入れた時にマイクロSD、マイクロSDHCカードが認識されていない可能性があります。

その際は電源が入っている状態でいったんマイクロSD、マイクロSDHCカードをプッシュして取り出し、再度プッシュして入れると簡単に認識します。電池を入れる前にマイクロSD、マイクロSDHCカードを入れてしまった時も上記と同様にいったん取り出し、再度入れると簡単に認識します。

※電源をオフにする直前の状態がマイクロSD、マイクロSDHCカードを使っていた場合は再度電源を入れた時もマイクロSD、マイクロSDHCカードを認識した状態で電源が入ります。

※マイクロSDカードをご使用時は内蔵メモリーか、マイクロSDの選択を行なってください。

⚠ 使用できるマイクロSD、マイクロSDHCカードについて

本機では microSD™ カード（マイクロSDカード）、micro SDHC™ カード（マイクロSDHCカード）が使用できます。（別売・市販品）

※マイクロSDカード最大2GB、マイクロSDHCカード最大32GBまで対応可能です。

マイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカーや種類によって正常に動作しない場合や、処理速度が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機、マイクロSD（SDHC）カード及びパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

<再生について>

- 本製品で再生可能な形式は“MP3”、“WAV”(※1)形式です。
 - 収録されている音楽ファイルの形式がMP3であっても著作権が保護されているファイルの場合は再生できません。
- (※1) P98 製品仕様の再生形式を参照してください。

<録音について>

- 録音している際には絶対にカードを取り外したり、電源を切ったりコードを抜いたりしないでください。マイクロSD、マイクロSDHCカード及び内蔵メモリーに入っている音楽データが破損する恐れがあります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードへの録音は記録互換上まれに音飛びなどが生じる場合があります。これはマイクロSD、マイクロSDHCカードの特性により発生するもので、本機の故障ではありません。お客様が記録された内容については、マイクロSD、マイクロSDHCカードに正しく録音されているが確認していただくことをお勧めいたします。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音する際の電池持続時間はマイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカー、種類により、変動致しますのでご了承ください。

注意

- 使用後取り出した後は必ずケースに入れて保管してください。
- 分解・改造をしないでください。分解・改造を行ったカードを本機に挿入すると故障の原因となります。
- 貼られているラベルははがさないでください。
- ラベル・シールを貼らないでください。
- 金属端子部分に触らないでください。



SDロゴはパナソニック(株)、SanDisk Corporation、(株)東芝の登録商標です。

スタンドの使い方



本機の裏には本体を立てるスタンドが付いています。
机の上などに置いて録音する際に便利です。

付属のACアダプターの使い方

付属のACアダプターを使用すると電池が無くても使用する事ができます。ご自宅でのご使用時は、付属のACアダプターを使用することをお勧めいたします。

※ACアダプターが破損又は紛失した場合、専用品をお取り寄せとなりますので、各販売店にお問い合わせください。

市販品はご使用になれませんのでご注意ください。また下記のネットショップでも販売しております。

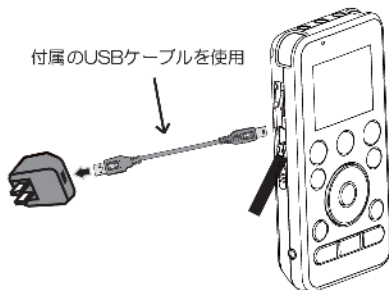
YAMAZEN 暮らしのeショップ

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/e-kurashi/>

ラジオボイス用ACアダプター

型番：YVR-AC1（P37参照してください）

※価格につきましては、ご注文店にご確認ください。



付属のUSBケーブルを使用

付属のACアダプターと本機をUSBケーブルで接続します。

注意：充電はできません

※電池が本機に入っている場合は、付属のACアダプターに電源が切り替わります。電池は消耗しません。

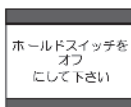
※本機へ付属のACアダプターを接続する際は本機の電源をオフ（P14参照）にして行ってください。

※付属のACアダプター以外はご使用になれませんのでご注意ください。

※USBケーブルは、端子カバーをかみこまないように手で押さえながら差し込んでください。

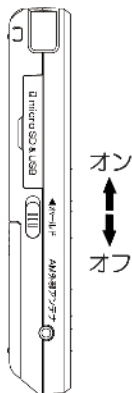
ホールドスイッチの使い方

- 本体左側面にあるホールドスイッチを上スライドさせると誤動作を防ぐことができます。
- ホールド状態を解除するにはホールドスイッチを下スライドさせます。
- ホールドがオン状態の時に何かボタンを押すと画面に下図のように表示されます。



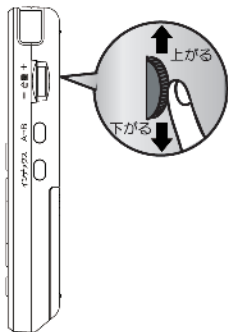
注意

本体が動作しない場合は、ホールドスイッチがオンされていないか確認してください。



音量ダイヤルの使い方

本体右側面の音量ダイヤルを回し、音量を変えることができます。



注意

※ラジオを聴いている時はラジオの受信状態によっても音量が変わることがあります。




※本体スピーカーは、音源により最大音量で再生し続けると破損する原因となりますのでご注意ください。

5) 本体の基本設定をする

本体の基本設定をする方法

自動電源オフを選択

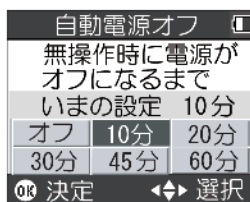
メニュー をボタンを長押しします。

- 1 **メインメニュー画面** で  **本体の設定** を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



メインメニュー画面

- 2 **本体の設定画面** で **自動電源オフ** を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



目的の時間を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します

★お知らせ

自動電源オフは、下記の状態で機能動作します。

- ・メインメニュー画面
- ・ボイスモード停止画面
- ・再生モード停止画面

ラジオ受信、再生中に自動電源オフさせるには、P89のスリープタイマーをご利用ください。

バックライトを選択

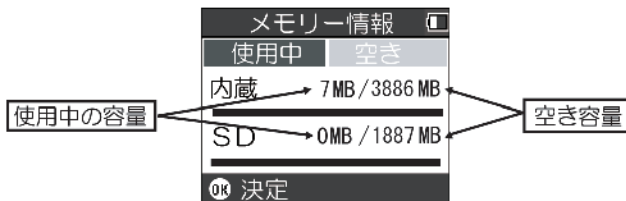


★お知らせ

設定した時間が経過すると自動的に消灯します。消灯時は画面が真っ暗になりますので、画面を表示させるには何かのボタンを押してください。

目的の時間を ボタンで
選択し **OK** ボタンを押します

メモリー情報を選択





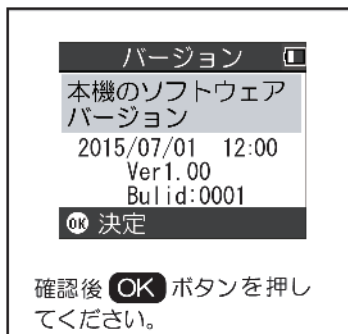
確認したら **OK** ボタンを
押してください。

★お知らせ

- 表示される全体の容量は、実際の容量と異なる事があります。
メモリーの状態が表示されるまでに数秒かかります。
マイクロSDカードの種類、容量により変化します。
- マイクロSDカード容量表示は、マイクロSDカードが挿入されていない場合は表示されません。
- 録音ファイルを正常に保存するため、内蔵、マイクロSDカードの録音残時間が通常録音約1分、予約録音約2分になった場合、録音ができませんので、ご了承ください。

バージョンを選択



バージョン を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

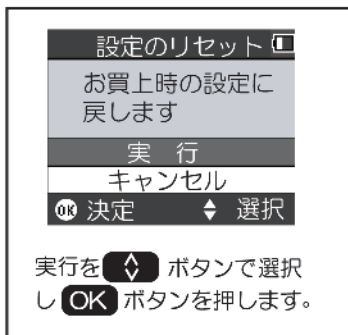


※日付、Ver、Bulid部分は実際の表示とは異なります。

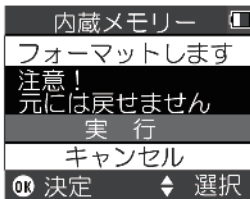
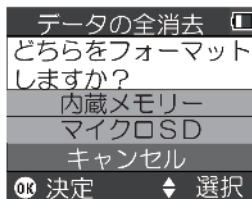
※本機のソフトウェアのバージョンを確認することができます。

設定のリセットを選択

設定のリセットを   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



内蔵メモリー/マイクロSDカードの全消去（フォーマット）



内蔵メモリー、マイクロSDカードを ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

※マイクロSDカードが挿入されていない場合は表示されません。

実行を ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

※内蔵メモリーをフォーマットする場合は。

■ 注意事項！

本機では内蔵メモリー、および、マイクロSD (SDHC) カードのフォーマットができます。

※内蔵メモリー、および、マイクロSD (SDHC) カードをパソコンでフォーマットしないでください。必ず本機にてフォーマットしてください。

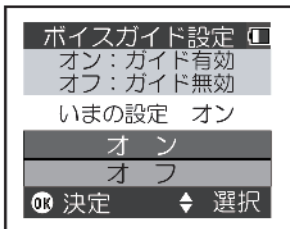
※フォーマットを実施すると、メモリーに保存されているファイル、データは全て消去されます。元に戻すことはできませんので実行する際は十分に注意して行ってください。

★ お知らせ

マイクロSD (SDHC) カードのフォーマット時間は約30秒～3分程度です。メーカー、容量により異なります。フォーマット中に電源が切れない様に、付属のACアダプタ、又は新品のアルカリ電池をご使用ください。

ボイスガイド設定を選択

ボイスガイド設定を ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



実行を ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

6) Q&A (よくある質問)/ガイドを見る



本機には、操作方法が分からない時などに参照するQ&Aガイド機能が搭載されています。

Q&A/ガイドを見る方法

- 1 **メインメニュー画面**で  **Q&A/ガイド** を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



メインメニュー画面

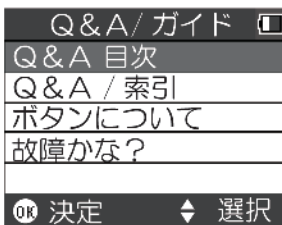
- 2 **Q&A/ガイド画面**で **参照したい項目** を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

Q&A目次

Q&Aの内容があいうえお順にて表示されます。

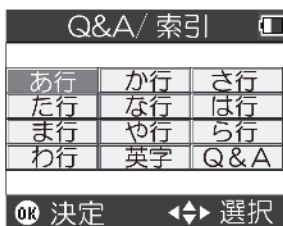
参照したい内容を  ボタンで選択し

OK ボタンを押します。



Q&A/索引

Q &Aの内容を索引から選択することができます。
お好みの項目を   ボタンで選択し



 ボタンを押します。

参照したい内容を  ボタンで
選択し  ボタンを押します。

ボタンについて

ボタンの使用方法に関する内容があいうえお順
にて表示されます。

参照したい内容を  ボタンで 選択し

 ボタンを押します。

故障かな？

故障かな・・・?と思ったときに、こちらの
内容をご覧ください。

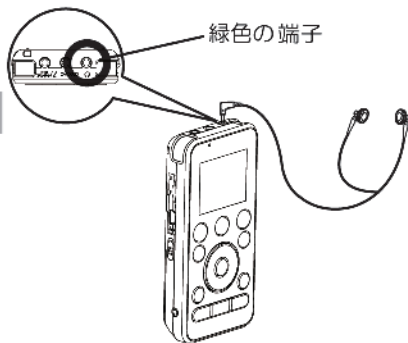
参照したい内容を  ボタンで 選択し


 ボタンを押します。

7) ラジオを聴く


アンテナの準備

<FMラジオのアンテナについて>



FMラジオをイヤホンで聴くときは、に差すとアンテナになります。

★お知らせ

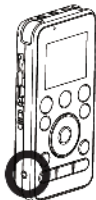
FMラジオをスピーカーで聞くとときは、イヤホン又はFMラジオアンテナをFMアンテナ/に差すとアンテナになります。



※しっかりと奥まで差し込み、コードを伸ばしてください。

<AMラジオのアンテナについて>

AMラジオのアンテナは本体の下部に内蔵されていますので、屋内でご利用の場合は本体を持ってできるだけ窓際等の屋外に近いところへ移動してご使用ください。



※注意 屋外に比べて屋内ではラジオ感度は悪くなります。

※鉄筋コンクリートビル内では受信することができませんので、できるだけ窓際へ移動してください。

※パソコンやテレビ等の電化製品の近くでは受信状態が非常に悪くなりますので、できるだけ離れてご使用ください。

※AM外部アンテナは別売品です（専用をお取り寄せとなりますので、販売店にお問い合わせください。また下記のネットショップにて販売しております。市販品はご使用になれませんのでご注意ください。）

別売ラジオボイス用 AMループアンテナ 型番：YVR-AM2	YAMAZEN くらしのeショップ http://www.rakuten.ne.jp/gold/e-kurashi/ (P37を参照してください)
--------------------------------------	--

※価格につきましては、ご注文店にご確認ください。

FMラジオ アンテナの使い方

FMラジオをスピーカーで聴くときは、イヤホンを FMアンテナ/L端子に差すとアンテナになりますが (P35)、付属のFMラジオアンテナを使用することもできます。



付属のFMアンテナを破損又は紛失してしまった時は・・・

別売ラジオボイス用FMラジオアンテナ (型番：YVR-FM1)

各販売店にお問い合わせください。

市販品はご使用になれませんのでご注意ください。

また下記のネットショップでも販売しております。

YAMAZEN 暮らしのeショップ

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/e-kurashi/>

(P37を参照してください)

※価格につきましては、ご注文店にご確認ください。

ラジオを受信するためのコツ



付属品等のオプション販売のご案内

下記の付属品を破損又は紛失した場合はお取り寄せとなりますので、各販売店にお問い合わせください。市販品はご使用になれませんのでご注意ください。

製品名	型番
ラジオボイス用ACアダプター	YVR-AC1
ラジオボイス用AMループアンテナ	YVR-AM2
ラジオボイス用FMラジオアンテナ	YVR-FM1
ラインケーブル	YVR-LN1
USBケーブル	YVR-USB1
イヤホン型マイク	YVR-ER1

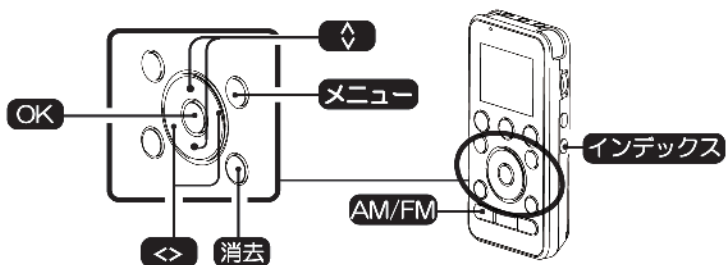
※価格につきましては、販売店にご確認ください。

※ラジオボイス用AMループアンテナは付属品ではありません。

※イヤホン型マイクは付属品ではありません。

※上記のオプション品は状況により手配できない場合がございますので、販売店にご確認ください。

ラジオを聴くための操作ボタン

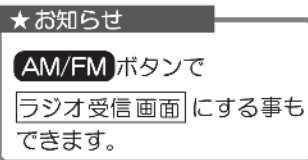


ラジオの受信方法

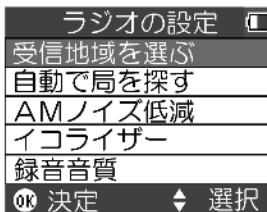
- 1 **メインメニュー画面** で **AM/FM** **ラジオの設定** を **↑** **←** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
又は、ラジオモードで **メニュー** ボタンを押します。



メインメニュー画面

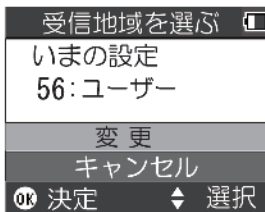


- 2 **ラジオの設定画面** で **受信地域を選ぶ** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



ラジオの設定画面

- 3 **受信地域を選ぶ画面** で目的の地域を **⇅** ボタンで選んで **OK** ボタンを押します。



受信地域を選ぶ画面

- 4 **ラジオ受信画面** が表示され、ラジオを聴くことができます。



ラジオ受信画面

- ⇅** ボタン……………登録してある放送局(**CH**)の選択
- ◀▶** ボタン……………手動での選局
AM: 9kHzステップで移動
FM: 0.1MHzステップで移動
- ◀▶** ボタン(長押し)……………自動選局
※受信できる放送局で停止します。
- AM/FM** ボタン……………AM/FM切替え

ラジオを聴く設定

● AMノイズ 低減 について

オンに設定するとAM受信時に発生するノイズを低減することができます。

AMノイズ低減

- 1 **ラジオ受信画面** で **メニュー** ボタンを押します。
- 2 **ラジオの設定画面** で **AMノイズ低減** を **上下** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **AMノイズ低減 設定画面** で **オン、オフ** を **上下** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ラジオの設定画面** になり完了です。

★お知らせ

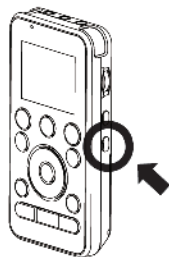
ラジオの受信画面で **消去** ボタンを押すと画面上部に **AM** アイコンが表示され、AMノイズ低減を設定することができます。

地域設定を変更したい

P20現在いる地域を設定する(ラジオを聴く地域)をご参照ください。

周波数を登録したい

- 1 **ラジオ受信画面** で **<>** ボタンで登録する周波数を選択します。
- 2 **インデックス** ボタンを押します。



- 3 登録画面が表示されたら、**実行** を **⬆** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ラジオ受信画面** になり完了です。

★お知らせ


周波数の登録は、AM、FMそれぞれで最大20件まで登録することができます。

登録した周波数を消去したい

- 1 **ラジオ受信画面** で **⇩** ボタンで消去する周波数を選択します。
- 2 **インデックス** ボタンを押します。
- 3 登録消去画面が表示されたら、**実行** を **⇩** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ラジオ受信画面** になり完了です。

★お知らせ

消去された登録チャンネルは、自動で前詰めされます。

例)		例)
CH1 : 87.9MHz		CH1 : 87.9MHz
CH2 : 88.0MHz	CH2 : 88.0MHz	CH2 : 88.1MHz
CH3 : 88.1MHz	を消去した場合	CH3 : 88.2MHz
CH4 : 88.2MHz		CH4 : 消去される

受信できる周波数を自動で登録したい

- 1 **ラジオ受信画面** で **メニュー** ボタンを押します。
- 2 **ラジオの設定画面** で **自動で局を探す** を **⇩** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **実行** を **⇩** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ラジオ受信画面** になり自動選局を開始します。

★お知らせ

- ・自動登録を止めるには、**停止/戻る** ボタンを押してください。
- ・自動登録は、すでに登録されている局に追加されます。

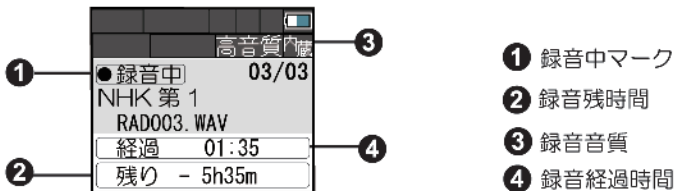
8) ラジオを録音する

ラジオを聴くための準備、操作方法は、～ラジオを聴く～
P35 を参照ください。

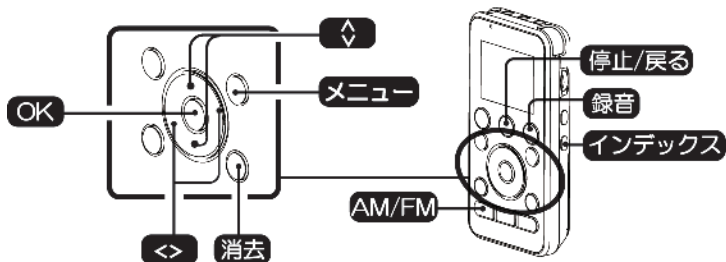
★お知らせ

- ・ 録音音質の初期設定は高音質です。
- ・ 高音質設定の場合、内蔵メモリーで約15時間の録音が出来ます。
- ・ 長時間録音したい場合は、録音音質を変更（P47）して頂くか、マイクロSD（SDHC）カードを別途購入してください。
- ・ 録音ファイルを正常に保存するため、内蔵メモリー、マイクロSDカードの録音残時間が通常録音約1分、予約録音約2分になった場合、録音ができませんので、ご了承ください。

ラジオ録音中画面



ラジオを録音するための操作ボタン



ラジオの録音方法

- 1 **ラジオ受信画面** で目的の周波数を選局します。



ラジオ受信画面

- 2 **ラジオ受信画面** で **録音** ボタンを押します。

画面が ● 録音中
になります

★お知らせ

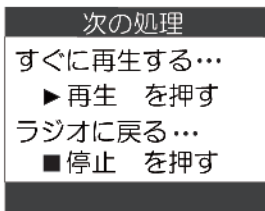
録音中に、**録音** ボタンを押すと、録音一時停止になります。
以降、**録音** ボタンを押す度に、録音開始 ↔ 録音一時停止を繰り返します。



ラジオ録音中画面

3 ラジオ録音中画面 で **停止/戻る** ボタンを押します。

録音が停止され、下記の画面が表示されます。



※どちらのボタンも押さないとラジオ受信画面に自動で切り替わります。

再生 ボタンを押すと、今録音したファイルの再生を開始します。
※ラジオ再生モード画面に移動します。ラジオ再生モードの操作方法はP50をご覧ください。

★お知らせ

録音中は放送局の変更はできません。変更したい場合は、**停止/戻る** ボタンを押して録音を終了させてください。

★お知らせ

・ラジオを録音したファイルのファイル名は、以下の様に自動的に作成されます。

RAD001

① ②

- ① 固定
- ② 通し番号

★お知らせ

録音容量制限

1ファイルで録音できる容量は約1.8GBです。

約1.8GBに到達した場合、

自動的に録音を停止し現在のファイルを保存します。

その後、自動で新しいファイルが作成され録音が再開されます。

※ファイル保存と録音再開までの数十秒間は録音されませんのでご注意ください。

ラジオ録音の設定

保存先メモリー（内蔵/マイクロSDカード）を変更したい

- 1 **ラジオ受信画面** で **メニュー** ボタンを押します。
- 2 **ラジオの設定画面** で **メモリー選択** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **内蔵メモリー** または **マイクロSDカード** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ラジオの設定画面** が表示され 完了です。

※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ラジオ受信画面** に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、

メモリー選択 の項目は表示されません。

録音音質を変更したい

- 1 ラジオ受信画面で **メニュー** ボタンを押します。
- 2 ラジオの設定画面で **録音音質** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 目的の録音音質を **⇅** **<>** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 ラジオの設定画面が表示され完了です。
※ **戻る** ボタンを1回押すと **ラジオ受信画面** に戻ります。



録音音質の表示が変わります。

- 最高** : CDに近い音質で録音することが可能です。ライン録音には最適な設定です。
- 高音質** : クリアな音質で録音できます。ラジオ録音に適しています。
- 普通** : 標準録音です。ボイスの録音にはおすすめです。
- 長時間** : 長時間録音におすすめですが、低音質です。

各録音音質での録音時間(目安)は、P99の最大録音時間(4G)を参照してください。

■ 注意事項!

普通 または **長時間** を選択した場合は、モノラル録音となります。音楽などステレオで録音したい場合は、**最高** または **高音質** を選択してください。

インデックスを使う

1 ラジオ録音画面で **インデックス** ボタンを押します。

2 インデックスが追加され完了です。

★お知らせ

～インデックスとは～
インデックスを追加しておく、再生中にインデックス追加ポイントへ簡単に移動する事ができる便利な機能です。
インデックスは順番に登録されます。
登録数は最大20です。

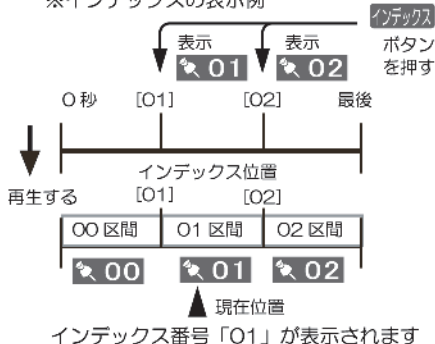
インデックスマーク



録音中、再生中、インデックスマークを付けたい場所でインデックスボタンを押します。

 マークが表示されます。

※インデックスの表示例



★お知らせ

本機で録音したファイルについてのみインデックスマークを設定することができます。ただし、パソコンで編集すると、インデックスが設定できなくなる場合があります。

インデックスマーク「00」は録音の開始位置から「01」の間にあることを表示しています。「00」はインデックスマークが空になると表示されません。

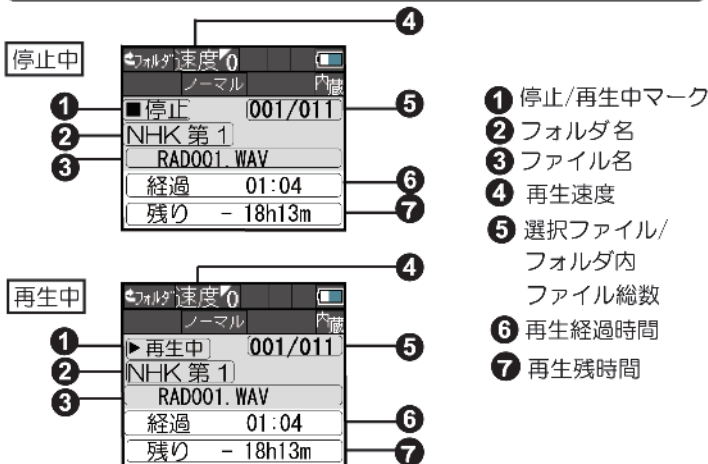
9) ラジオモードで録音したファイルを再生する

★お知らせ

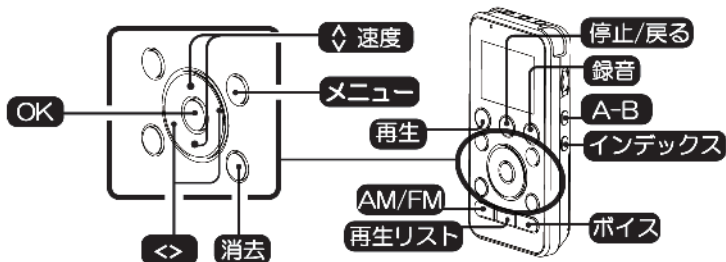
ラジオモードでの再生は、ラジオで録音したファイルのみ再生できます（マイク録音、ライン入力で録音したファイル、パソコンから取り込んだ音楽ファイルは再生できません）。

ラジオ再生モード 停止/再生中画面

ラジオモードで再生する



ラジオモードで再生するための操作ボタン



ラジオモードでの再生方法

- 1 ラジオ受信画面 で **再生** ボタンを押します。



ラジオ受信画面

- 2 ラジオモード再生画面 が表示されます。



ラジオ再生モード画面

直近にラジオ録音したファイルが再生されます。

※直近にラジオ録音したファイルのあるフォルダのファイル以外は再生できません。他のフォルダのファイルを再生する場合、**再生リスト** ボタンを押し、再生リストから選択してください。(P68参照)

ラジオ再生モードでの再生の設定

イコライザーを変更したい

- 1 停止ボタンを押して次に、**メニュー** ボタンを押します。
 - 2 **ラジオの設定画面** で **イコライザー** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **イコライザー画面** で好みの設定を **↓** **↔** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **ラジオの設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ラジオ受信画面** に戻ります。



再生中にも設定可能です

- ・ノーマル
- ・ロック
- ・ジャズ
- ・クラシック

インデックスを使う

インデックスの説明は、P48を参照ください。

インデックスを消去したい

インデックスの消去説明は、P66を参照ください。

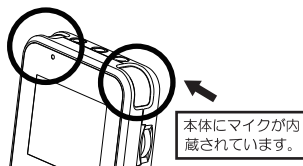
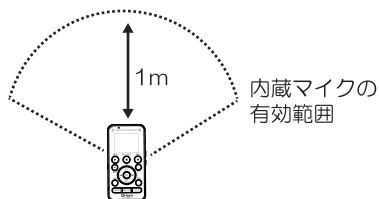
10) ボイスを録音する

★お知らせ

- 録音音質の初期設定は高音質 **LPCM 16k** です。
- 内蔵メモリー で約15時間の録音ができます。
- 長時間録音したい場合は、録音音質を変更 (P47) して頂くか、マイクロSD (SDHC) カードを別途購入してください。
- 録音ファイルを正常に保存するため、内蔵メモリー、マイクロSDカードの録音残時間が通常録音約1分、予約録音約2分になった場合、録音ができませんので、ご了承ください。
- 録音する前にきちんと録音できるかどうかテストをしてください。万が一、録音が出来なかった場合でも、弊社は一切の責任を負い兼ねますので御了承ください。

マイクについて

※録音時の範囲は、本体より約1m以内が目安となります。



ご注意

内蔵マイクで録音時、マイク端子にFMラジオアンテナ等を差したままの状態にすると、ボイス録音ができなくなりますのでご注意ください。

<外部マイクを使用する場合>



外部マイク (別売・市販品)、又はイヤホン型マイク (別売・型番YVR-ER1) を使う時はマイク端子へ差してください。※ステレオマイクに対応しています。

どんなマイクが
使用できますか？



外部マイクをお使いください。
端子のサイズは3.5mmφ、プラグインパワー方式コンデンサーマイクをお選びください。

★お知らせ

外部マイクを接続した際は、内蔵マイクは自動的に切れます。

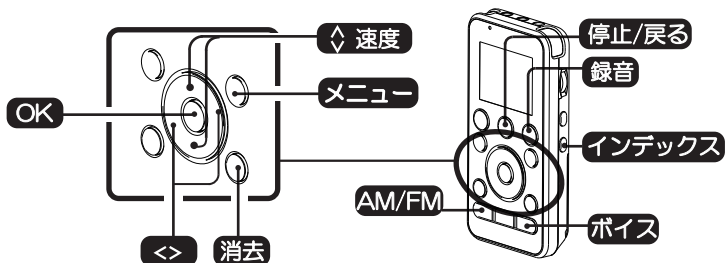
- イヤホン型マイク (別売・型番YVR-ER1) は携帯電話の通話音声も録音できます。お取り寄せ商品となりますので販売店にお問合せください。

ボイスモード停止/録音中画面



- ① ボイスフォルダ
- ② 再生経過時間
- ③ ファイル
選択中の番号/総数
- ④ 再生残時間

ボイス録音するための操作ボタン



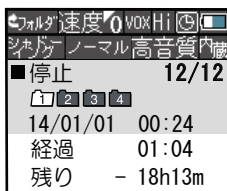
ボイスを録音する

ボイス録音方法

- 1 **ボイス** ボタンを押します。



2 ボイスモード停止画面になります。



ボイスモード停止画面

3 ボイスモード停止画面で **録音** ボタンを押すと録音開始します。



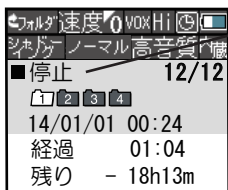
ボイスモード録音中画面

★お知らせ

録音中に、**録音** ボタンを押すと、録音一時停止になります。以降、**録音** ボタンを押す度に、録音開始 ↔ 録音一時停止を繰り返します。録音中、録音している音声をイヤホンで聴くことができます。

ボイスを録音する

4 ボイスモード録音中画面で **停止/戻る** ボタンを押します。



ボイスモード停止画面

画面が ■ 停止になり、ファイルが保存され完了です。

・ボイス録音ファイル名

REC001

① ②

① 固定

② 通し番号

★お知らせ

録音停止後に、**再生** ボタンを押すと、直前に録音したファイルを再生することができます。

詳細説明は、～ボイスモードで再生する～P 60 を参照ください。

録音容量制限

1ファイルで録音できる容量は約1.8GBです。

約1.8GBに到達した場合、

自動的に録音を停止し現在のファイルを保存します。

その後、自動で新しいファイルが作成され録音が再開されます。

※ファイル保存と録音再開までの数十秒間は録音されませんのでご注意ください。

ボイス録音に関する設定

マイク感度を変更したい

- 1 **ボイスモード停止画面** で **メニュー** ボタンを押します。
 - 2 **ボイスの設定画面** で **録音の設定** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **録音の設定画面** で **マイク感度** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **マイク感度画面** で **Hi** か **Lo** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 5 **録音の設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ボイスの設定画面** に戻ります。

★お知らせ

Hi : 通常録音用(1m程度の距離)
Lo : 近距離録音用(20cm程度の距離)

VOX設定を変更したい

- 1 ボイスモード停止画面 で **メニュー** ボタンを押します。
 - 2 ボイスの設定画面 で **録音の設定** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 録音の設定画面 で **VOX** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 VOX選択画面 で **オン**、**オフ** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 5 録音の設定画面 になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ボイスの設定画面** に戻ります。

★お知らせ

本製品にはVOX機能が搭載されており、一定音量以上の音が検知できない場合、自動的に録音を一時停止することができます。一定音量以上の音を検知すると録音を自動的に再開します。メモリーを節約したい時に便利です。

※最初の録音開始前に必ず設定してください。

※ VOX機能は自動録音はできません。録音開始時に手動で

録音 ボタンを押してください。また、録音を終了して保存する場合は、**停止/戻る** ボタンを押してください。

再度、**録音** ボタンを押すと、録音一時停止状態になります。

録音音質を変更したい

- 1 **ボイスモード停止画面** で **メニュー** ボタンを押します。
 - 2 **ボイスの設定画面** で **録音の設定** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **録音の設定画面** で **録音音質** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **録音音質の選択画面** で 目的の音質を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 5 **録音の設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ボイスの設定画面** に戻ります。

録音音質については、P47を参照ください。

保存先メモリー（内蔵/マイクロSDカード）を変更したい

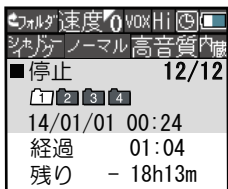
- 1 **ボイスモード停止画面** で **メニュー** ボタンを押します。
 - 2 **ボイスの設定画面** で **メモリー選択** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **メモリーの選択画面** で **内蔵メモリー** または **マイクロSDカード** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **ボイスの設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ボイスモード停止画面** に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、**メモリー選択** の項目は表示されません。

保存先のフォルダを変更したい

- 1 ボイスモード停止画面 で  ボタンを押します。
- 2 保存先のフォルダが切り替わり完了です。



選択されているフォルダが黄色になります。

インデックスを使う

- 1 ボイスモード録音中画面 で **インデックス** ボタンを押します。
- 2 インデックスが追加され完了です。



録音中、再生中、インデックスマークを付けたい場所でインデックスボタンを押す。

 マークが表示されます。

インデックスの詳細は、P48を参照ください。

11) ライン入力で録音する

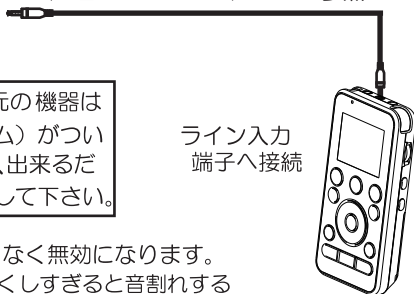
録音する前にきちんと録音できるかどうかテストをしてください。
万が一、録音が出来なかった場合でも、弊社は一切の責任を負い兼ねます
ので御了承ください。

ラインケーブルについて

外部機器から音楽等を録音します。

ライン出力端子又は
ヘッドホン端子へ接続

付属のラインケーブル
(型番: YVR-LN1) ※P37参照



CDプレーヤー等の再生元の機器は
音量調整機能（ボリューム）がつい
ているものをご使用頂き、出来るだ
け音量を大きくして録音して下さい。

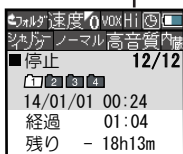
ライン入力
端子へ接続

※ VOXは設定にかかわらず無効になります。
※再生のボリュームを大きくしすぎると音割れする
ことがありますので、ご注意ください。

録音方法は「ボイス録音方法」と同じです。
P53を参照ください。

★お知らせ

ライン入力端子にケーブルを接続すると、自動で最適な
録音レベルに設定されます。(手動での設定はできません)
※録音中には切り替わりません
※録音中、録音している音声をイヤホンで聴く事ができます。



表示がラインイン
に変わります。

12) ボイスモードで再生する

★お知らせ

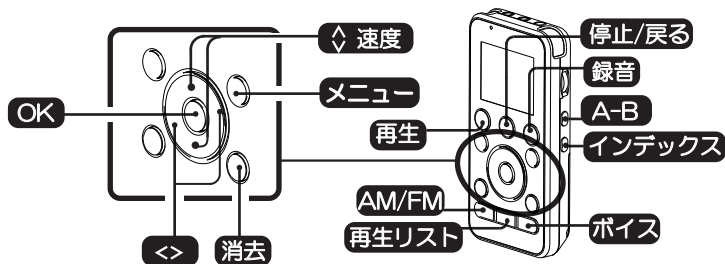
ボイスモードでの再生は、マイク録音、ライン入力で録音したファイルのみ再生できます。(ラジオで録音したファイル、パソコンから取り込んだ音楽ファイルは再生できません。)

ボイスモード停止/再生中画面



ボイスモードで再生する

ボイスモード再生するための操作ボタン



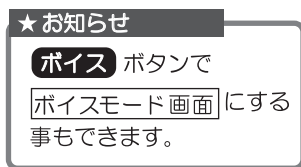
ボイスモードでの再生方法

録音ファイルを再生する時は、内蔵メモリー・マイクロSDカードどちらを再生するのか設定してください。（設定方法P65参照）

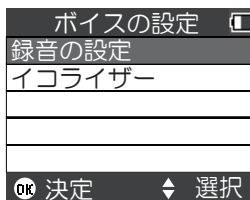
- 1 **メインメニュー画面** で  **ボイスの設定** を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



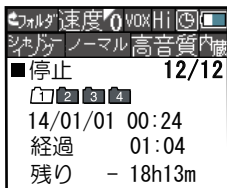
メインメニュー画面



- 2 **ボイスの設定画面** が表示されます。 **停止/戻る** ボタンまたは **メニュー** ボタンを押します。



- 3 **ボイスモード停止画面** になります。



ボイスモード停止画面

再生ボタンを押すと、再生が開始されます。
各種操作は次のページを確認してください。

ボイスモード停止中

ボイス ボタン ……………長押し:VOX設定
短押し:録音音質設定画面を表示します。

<> ボタン……………フォルダ内のファイル選択

再生 ボタン……………選択したファイルを再生します

A-B ボタン ……………長押しする度に、**フォルダ** → **1** →

(※シャドーイング設定)

フォルダ に切り替わります。

短押しでシャドーイングの設定画面を表示します。

フォルダ : フォルダ内 (またはリスト) のすべてのファイルを再生し停止

1 : 1ファイルのみリピート再生

フォルダ : フォルダ内 (またはリスト) のすべてのファイルをリピート再生

速く遅く ボタン ……………ボイスフォルダの選択
(※ボイスモードのみ有効)

消去 ボタン……………消去するメニューを表示します。

このファイルを消去 選択中のファイルを消去します。

フォルダ内全消去 選択中フォルダ内のファイルを全て消去します。

インデックスの消去 一時停止している箇所のインデックスを1箇所消去します。

※一時停止中のみ表示される項目です。

※インデックスが登録してあるファイルのみ表示される項目です。

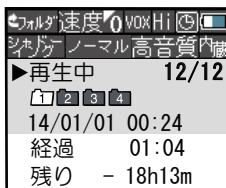
インデックス全消去 登録したインデックスを全て消去します。

※インデックスが登録してあるファイルのみ表示される項目です。

ボイスモード再生中

<> ボタン……………フォルダ内のファイル選択

※インデックスが登録してある場合は、インデックス登録箇所へ移動



<> ボタン(長押し)…………… ボタンを押し続けると早送り、早戻しします。

(※P75早送りモードメニューで設定した間隔で早送り、早戻しします。)

停止/戻る ボタン…………… 停止します。

A-B ボタン…………… 短押しでA-Bリピート

長押しする度に、**フォルダ** → **フォルダ** →
1 に切り替わります。

速く遅く ボタン…………… 音声の再生速度を変更します。

0：通常スピードで再生します。

-1から-8：通常より遅いスピードで再生します。

+1から+8：通常より早いスピードで再生します。

1つのステップ毎に 約10~15%程度変化します。

-8で通常の約0.5倍、+8で通常の約2倍です。

※倍率はおおよその目安です。

インデックス ボタン…………… インデックスを付ける事ができます。

※1ファイル内で、最大 20 件。

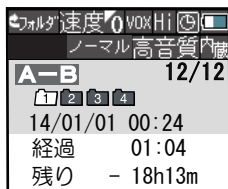
A-Bリピートとは

…… 特定区間をリピートします。

再生中に繰り返したいところ（A点）で

A-B ボタンを短く押す。

A-B アイコンが表示されます。Bが点滅され、B点の入力待ちの状態になります。繰り返したい位置で、再度リピートボタンを押します。A-Bリピート再生が始まります。



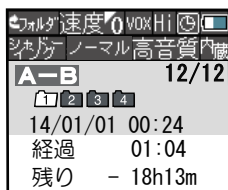
★お知らせ

A-Bリピートから通常再生に戻すには、**A-B** ボタンを押してください。設定したA-Bリピート回数を終了後に通常再生に戻ります。A-Bリピート回数の設定は、P75を参照してください。

シャドーイングとは

…… お手本の後に空白時間を設けます。

聞き取った音声（お手本）のすぐ後を、自分も発音して影のように続いていくという勉強法を「シャドーイング」といいます。



ボイスモードで停止中に **A-B** ボタンを短く押します。シャドーイングメニューが表示されます。オンを選んでファイルを選択し、**再生** ボタンを押して再生を開始します。以降はA-Bリピートと同じ手順です。

設定したA地点からB地点がお手本として再生され、直後に空白時間が設けられます。聞き取ったお手本の後に自分も声を出し、できるだけ遅れないように影のようについて行って反復練習します。（A-Bリピート回数で設定した分だけ反復します）

★お知らせ

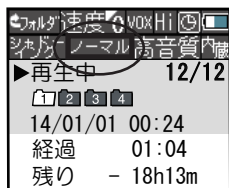
設定したA-Bリピート回数終了後に通常再生に戻ります。A-Bリピート回数の設定は、P75を参照してください。

ボイスモードで再生する設定

イコライザーを変更したい

- 1 停止ボタンを押して次に、**メニュー** ボタンを押します。
- 2 **ボイスの設定画面** で **イコライザー** を **上下** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **イコライザー画面** で好みの設定を **上下** **左右** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ボイスの設定画面** になり完了です。

※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ボイスモード停止画面** に戻ります。



再生中にも設定可能です

- ノーマル
- ロック
- ジャズ
- クラシック

再生先メモリー(内蔵/マイクロSDカード)を変更したい

- 1 **ボイスモード停止画面** で **メニュー** ボタンを押します。
- 2 **ボイスの設定画面** で **メモリー選択** を **上下** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **メモリーの選択画面** で好みの保存先を **上下** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **ボイスの設定画面** になり完了です。

※ **停止/戻る** ボタンを1回押すと **ボイスモード停止画面** に戻ります。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、**メモリー選択** の項目は表示されません。

★お知らせ

イコライザー / 再生先メモリーの設定内容は、ボイスモード / 再生モード (及びラジオ再生モード) 毎に別々に保存されます。

インデックスを使う

再生中画面 で **インデックス** ボタンを押します。

インデックスが追加され完了です。

インデックスの説明は、P48を参照ください。

インデックスを消去したい

■ 1箇所だけ消去したい

- 1 消去したいインデックス箇所を停止状態にしてください。
- 2 **消去** ボタンを押します。
- 3 **インデックスの消去** を選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **実行** を選択します。
- 5 消去完了です。

■ 全て消去したい

- 1 消去したいファイルを選択して停止状態にしてください。
- 2 **消去** ボタンを押します。
- 3 **インデックス全消去** を選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **実行** を選択します。
- 5 消去完了です。

13) 再生モードで再生する

★お知らせ

再生モードでは、全てのファイルを再生することができます。

再生モードで停止/再生中画面

停止中

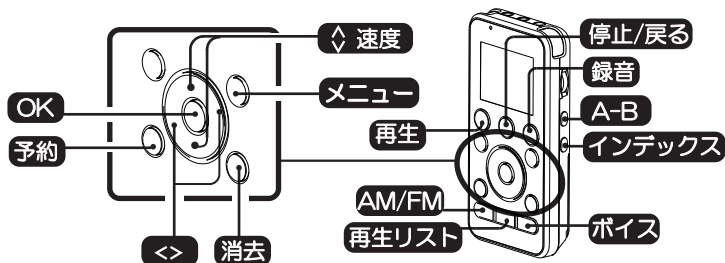


再生中



- ① 停止/再生中マーク
- ② フォルダ名
- ③ ファイル名
- ④ 再生速度
- ⑤ 選択ファイル/
フォルダ内
ファイル総数
- ⑥ 再生経過時間
- ⑦ 再生残時間

再生モードで再生するための操作ボタン



再生モードでの再生方法

録音ファイルを再生する時は、内蔵メモリー・マイクロSDカードどちらを再生するのか設定してください。（設定方法P65参照）

- 1 **メインメニュー画面** で  **再生モードの設定** を  

ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

又は、再生モードで **メニュー** ボタンを押します。



メインメニュー画面

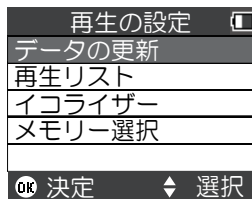
★お知らせ

再生リスト ボタンで



再生リスト画面 にする事も
できます。

- 2 **再生の設定画面** で **再生リスト** を  ボタンで選択し

OK ボタンを押します。



再生の設定画面

- 3 **再生リスト** を選択すると **再生リスト画面** になりますので目的の項目を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

最近録音の10件

最近録音した日付が古い順に10件のリストを表示します。

最近再生の10件

最近再生した日付が古い順に10件のリストを表示します。

録音した放送

ラジオ録音したファイルのリストを表示します。

★お知らせ

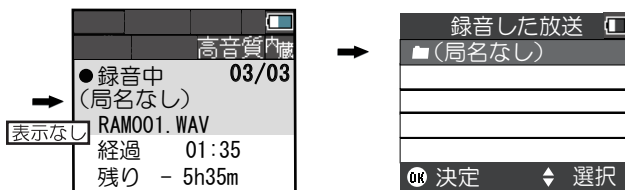
～ラジオを録音したファイルについて～
放送局名の表示あり/なしにより保存先が異なります。

放送局名の表示なし

局名なし フォルダ内に保存されています。

例) 放送局名の表示がない場合

局名なし フォルダ内に保存されます。

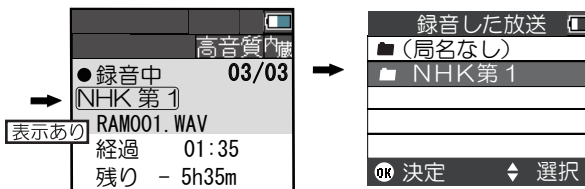


放送局名の表示あり

表示されている放送局名のフォルダが自動作成され、このフォルダ内に保存されています。

例) 放送局名の表示にNHK第1が表示されている場合

NHK第1フォルダが自動作成され、このフォルダ内に保存されています。



△注意

パソコンやその他の機器から取り込んだファイルは本書のP98製品仕様『再生形式』に記載されている形式であっても再生できない場合がありますのでご注意ください。

★お知らせ

～パソコンからコピーしたリスト表示について～

ファイル名の先頭に数字が付いている場合、数字の小さなファイルから順番にリスト表示します。

ファイル名の最初に数字を追加する事で好みの順番にする事が可能です。

例) 01 音楽B.mp3、02 音楽C.mp3、03 音楽A.mp3

数字を追加

ROOTの下にあるすべてのフォルダが同じ階層に同列に表示されます。

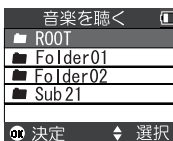
これにより、階層をいく層ものフォルダを開いていく煩わしさがなく再生したいファイルが探せます。

★ポイント

フォルダのすぐ下の階層にファイルがないフォルダは表示されません。

例)

パソコンでの階層表示	本機での階層表示
<p>ROOT</p> <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile01 ├─ MFile02 ├─ Folder 01 <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile 11 ├─ MFile 12 ├─ Folder 02 <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile 21 ├─ MFile 22 ├─ Folder Sub21 <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile 121 ├─ Folder Sub22 (空のフォルダ) 	<p>ROOT</p> <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile01 ├─ MFile02 ├─ Folder 01 <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile 11 ├─ MFile 12 ├─ Folder 02 <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile 21 ├─ MFile 22 ├─ Folder Sub21 <ul style="list-style-type: none"> ├─ MFile 121 ├─ Folder Sub22




すぐ下の階層にファイルがないフォルダのため表示されない。

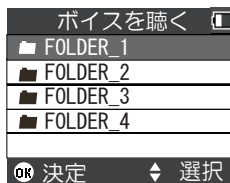
ボイスを聴く

マイク録音、ライン入力録音したファイルのリストを表示します。

★お知らせ

録音時に選択していたフォルダに保存されています。

例) ボイスモードで  を選択していた場合、FOLDER 1 に保存されています。



データの更新

再生リストを更新します。

★お知らせ

下記の場合は必ず最初に更新を行ってください。
(更新を行わない場合、「リスト内にファイルがありません」又は「プレイリストが見つかりません」とメッセージが表示され、再生リストは表示されません。)

- ・パソコンから内蔵メモリー、及びマイクロSDカードにデータを転送した場合
- ・マイクロSDカードを本機に挿入した場合
- ・本機で、内蔵メモリー、及びマイクロSDカード内のファイルを消去した場合

更新には数秒かかります。また、ファイル数などにより所要時間が変わります。

- 4 **ファイル選択画面** になりますので目的のファイル **↕** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 5 **再生モード画面** になり、再生がスタートします。

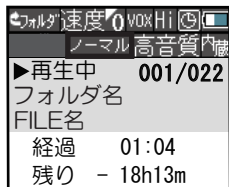
停止中/再生中の操作方法は、ボイスモードと同じです。
P60、61を参照ください。
(ただし、再生モードとボイスモードで表示画面は異なります。)

再生モードでの再生の設定

イコライザーを変更したい

- 1 **メニュー** ボタンを押します。
- 2 **再生モードの設定画面** で **イコライザー** を **↕** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **イコライザー画面** で好みの設定を **↕** **↔** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **再生モードの設定画面** になり完了です。

※ **戻る** ボタンを押すと **ボイスモード画面** に戻ります。



再生中にも設定可能です

- ・ ノーマル
- ・ ロック
- ・ ジャズ
- ・ クラシック

再生先メモリー(内蔵/マイクロSDカード)を変更したい

- 1 **再生モード停止画面** で **メニュー** ボタンを押します。
- 2 **再生の設定画面** で **メモリー選択** を **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 3 **メモリー選択画面** で好みのメモリーを **⇅** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **再生の設定画面** になり完了です。

★お知らせ

マイクロSDカードが挿入されていない場合、
メモリー選択 の項目は表示されません。

★お知らせ

イコライザー/再生先メモリーの設定内容は、ボイスモード/
再生モード(及びラジオ再生モード)別々に保存されます。

インデックスを使う

インデックスの説明は、P48を参照ください。

インデックスを消去したい

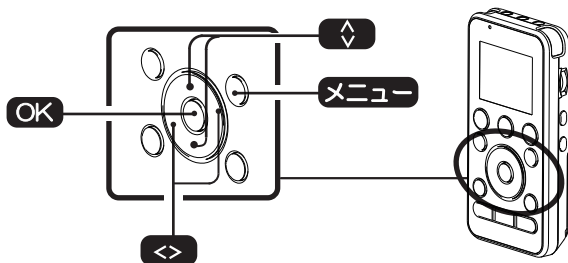
インデックスの消去説明は、P66を参照ください。

14) 再生の共通設定

★お知らせ

再生の共通設定で設定した内容は再生モード、ボイスモード両方に反映されます。

再生の共通設定のための操作ボタン



シャドーイングを設定する

- 1 **メインメニュー画面** で **再生の共通設定** を **⇩** **<>** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 2 **再生の共通設定画面** で **シャドーイング** を **⇩** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **シャドーイング設定画面** で **オン**、**オフ** を **⇩** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **再生の共通設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを押すと **メインメニュー画面** に戻ります。

早送りモードを変更したい

- 1 **メインメニュー画面** で **再生の共通設定** を **↕** **↔** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 2 **再生の共通設定画面** で **早送りモード** を **↕** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **早送りモード設定画面** で好みの設定を **↕** **↔** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **再生の共通設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを押すと **メインメニュー画面** に戻ります。

★お知らせ

標準設定は可変スピード（ボタンを押し続けると徐々に早くなります）での早送りとなります。





A-B 回数を変更したい

- 1 **メインメニュー画面** で **再生の共通設定** を **↕** **↔** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 2 **再生の共通設定画面** で **A-B 回数** を **↕** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **A-B 回数画面** で好みの設定を **↕** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **再生の共通設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを押すと **メインメニュー画面** に戻ります。

★お知らせ

シャドーイングの繰り返し回数と共通となります。

リピートモードを変更したい

- 1 **メインメニュー画面** で **再生の共通設定** を   ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 2 **再生の共通設定画面** で **リピートモード** を  ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 3 **リピートモード画面** で好みの設定を  ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
 - 4 **再生の共通設定画面** になり完了です。
- ※ **停止/戻る** ボタンを押すと **メインメニュー画面** に戻ります。

15) 録音したファイルを消去する

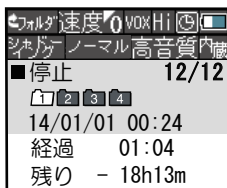
～ラジオモードで再生する～P50

～ボイスモードで再生する～P61

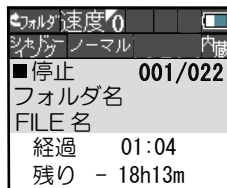
～再生モードで再生する～P68

を参考に、消去したいファイルを選択し、停止状態にしてください。

※ボイスモード、再生モードでの消去方法は同じです。



ボイスモード停止画面



再生モード停止画面

録音したファイルの消去方法

- 1 **停止画面** で **消去** ボタンを押します。
- 2 **消去する画面** で消去の方法を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
このファイルを消去 選択中ファイルを消去します。
フォルダ内全消去 選択中フォルダ内のファイルを全て消去します。
- 3 **選択画面** で **実行** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。
- 4 **停止画面** になり完了です。

■注意事項！

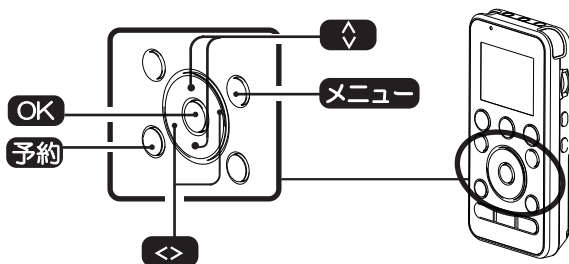
消去したファイルは元には戻せませんので、実行する際は十分に注意して行ってください。

16) 予約して録音する

★お知らせ

- ・予約録音時は、本体のボリュームで設定した音量で動作しますので音量を小さくしていただくか、イヤホンを挿していただくことをお勧めします。※音量0でも録音可能です。
- ・録音ファイルを正常に保存するため、内蔵メモリー、マイクロSDカードの録音残時間が通常録音約1分、予約録音約2分になった場合、録音ができませんので、ご了承ください。

予約して録音するための操作ボタン



予約録音方法

- 1 **メインメニュー画面** で **予約する** を **↑** **←** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



★お知らせ

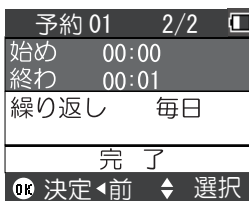
予約 ボタンで **予約する画面** にする事もできます。

- 2 **予約画面** で **新規登録** を **↑** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

3 予約画面 で 各項目を設定します。

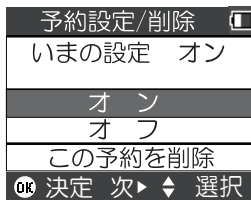


予約する画面



予約する画面

4 予約設定/削除画面 で **オン**、**オフ**、**この予約を削除** を選択して **OK** ボタンを押します。



予約設定/削除画面

★お知らせ

本機の内蔵時計は電池の消耗などさまざまな要因で誤差を生じることがありますので、1週間に1度、大事な録音があるときは事前に時間を調整するようにしてください。又はP18「時刻補正機能を設定する」を参照して定期的に時刻を調整するように設定してください。

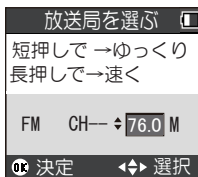
- 5 音源選択画面 で **AM**、**FM**、**マイク・ライン** から選択し **OK** ボタンを押します。

AM、FMを選択した場合、予約する周波数を入力してください。



現在、プリセット登録されている周波数リストが表示されますので、**OK** ボタンを押します。

※ 地域を設定していない場合、**<>** ボタンを押し **↓** ボタンで手動選局して **OK** ボタンを押します。



↓ ボタン…………… 選局
OK ボタン…………… 確定

- 6 マイク・ラインを選択した場合、**マイク感度画面** で **Hi**、**Lo** を選択して **OK** ボタンを押します。



★お知らせ

マイク感度の設定は、マイクで録音したときのみ、設定が反映されます。ラインの入力レベルは自動設定となります。

マイク感度画面

- 7 **録音音質画面** で**最高**、**高音質**、**普通**、**長時間**から選択し **OK** ボタンを押します。

最高 : CDに近い音質で録音することが可能です。

ライン録音には最適な設定です。

高音質 : クリアな音質で録音できます。ラジオ録音に適しています。

普通 : 標準録音です。ボイスの録音にはおすすめてです。

長時間 : 長時間録音におすすめてですが、低音質です。

■ 注意事項！

普通 または **長時間** を選択した場合は、モノラル録音となります。

音楽などステレオで録音したい場合は、**最高** または **高音質** を選択してください。

- 8 **時刻指定画面** で予約録音する目的の時間を入力してください。

↕ ボタン…………… 数字が変わります。

↔ ボタン…………… 入力箇所が移動します。

1回のみを選択した場合だけ、年月日が表示されます。

予約 01	2/2	<input type="checkbox"/>
始め	00:00	
終わり	00:01	
繰り返し	毎日	
完了		
OK	決定	◀前 ▶選択

← 目的の時間を入力します。

※時計機能については、クォーツレベルとなりますので時間がずれる場合は、その都度調整するか、又は時刻補正機能(P18参照)を設定してください。

9 **繰り返し画面** で繰り返す方法を **⇅** ボタンで選択して

OK ボタンを押します。

一回・日時指定 指定した日時を1回だけ録音します。

年、月、日を **⇅** **<>** ボタンで設定し、

OK ボタンを押します。

毎日 毎日繰り返し録音します。

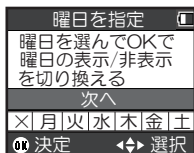
繰り返し画面 の **毎日** を選択して **OK**

ボタンを押します。

毎週・曜日指定 選択した曜日だけ毎週繰り返し録音します。

「繰り返し」の画面で「毎週・曜日指定」を選び

OK ボタンを押します。



録音しない曜日を **<>** ボタンで選び **OK** ボタンを押して、非表示にします。

(曜日の表示が **x** に変わります。)

表示されている曜日だけ毎週繰り返し録音します。

※複数の曜日が選択できます。

「次へ」を選んで、**OK** ボタンを押します。

10 **完了** を選択し **OK** ボタンを押します。予約完了です。

⚠ 予約が重複したら

予約番号01
と重複しています

決定 **OK**

すでに登録されている予約と時間が重複している場合は、メッセージが表示されます。

OK ボタンを押します。
もう一度時刻を設定します。

注意

連続した時刻の予約はできません。

予約①: 9:00~10:00 予約②: 10:00~11:00

予約②は10:01から設定可能となります。

★ お知らせ

予約録音は目覚ましタイマーやスリープタイマーより優先で実行されます。

<予約録音の開始について>

電源OFFにしている場合でも予約時間にになれば自動で電源が入り録音開始されます。

<予約録音の終了時について>

本機は予約録音が終了すると自動的に電源がオフとなります。

予約一覧表示/変更/削除方法

- 1 **メインメニュー画面** で **予約する** を **↓** **<>** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



メインメニュー画面

★お知らせ

予約 ボタンで **予約する画面** にする事もできます。

- 2 予約一覧画面が表示されますので、予約詳細/変更/削除したい **リスト** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

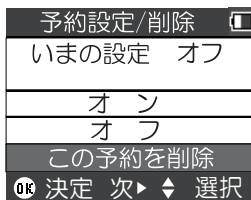


予約一覧画面

- 3 **予約設定/削除画面** で **この予約を削除** を **↓** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。




予約する画面



予約設定/削除画面

4 予約を削除する画面 で **実行** を選択して **OK** ボタンを押します。

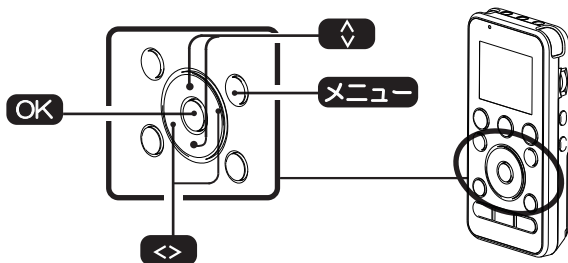
予約を削除する 
番号は自動で繰り上がります。
削除しますか？
実行
キャンセル
OK 決定 次▶◆ 選択

17) 目覚ましタイマーを使う

★お知らせ

指定時間にラジオ等の音声が出ますので、目覚し時計の代わりに使うと便利です。
音量を最小にしている場合、音が出ませんのでご注意ください。

目覚ましタイマーを設定するための操作ボタン

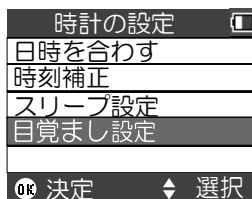


目覚ましタイマーの設定方法

- 1 **メインメニュー画面** で **時計の設定** を **⇩** **⇨** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

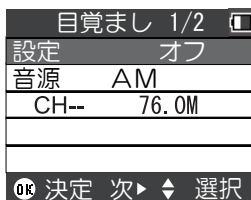


- 2 時計の設定画面 で **目覚まし設定** を  ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。

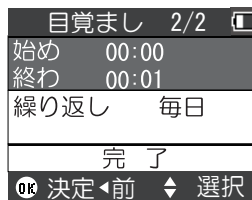


日時設定画面

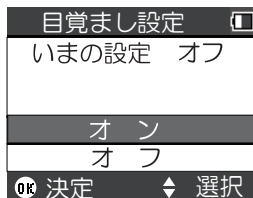
- 3 目覚まし設定画面 で 各項目を設定します。



目覚まし設定画面



- 4 目覚まし設定画面 で **オン**、**オフ** を選択して **OK** ボタンを押します。



目覚まし設定画面

5 音源選択画面 でAMから、FMから、ファイルから から選択し

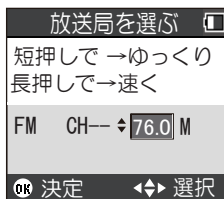
OK ボタンを押します。


AM、FMを選択した場合、予約する周波数を入力してください。



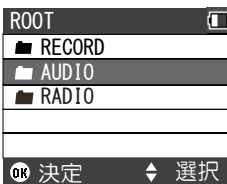
現在、プリセット登録されている周波数リストが表示されますので、OK ボタンを押します。

※ 地域を設定していない場合、<> ボタンを押し  ボタンで手動選局して OK ボタンを押します。

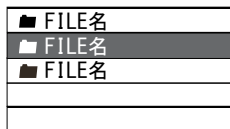


 ボタン…………… 選局
OK ボタン…………… 確定


再生ファイルから 選択した場合、目覚ましで再生させるファイルを選択してください。




1. 再生したいフォルダを選択し決定ボタンを押す。フォルダが階層になっている場合は、これを繰り返す。
2. 再生したいファイルを選択し決定ボタンを押す。

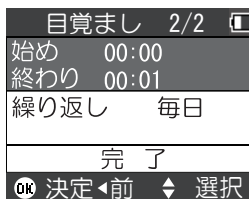


6 時刻指定画面 でタイマーをセットする 時間を入力してください。

 ボタン…………… 数字が変わります。

 ボタン…………… 入力箇所が移動します。

1 回のみを選択した場合だけ、年月日が表示されます。



← 目的の時間を入力します。

7 繰り返しの設定は予約録音の繰り返し設定と同じです。P82の9項を参照して設定してください。

8 予約完了です。

★お知らせ

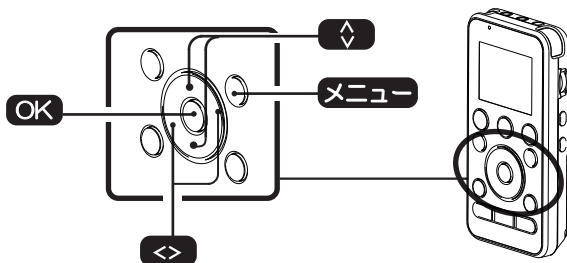
- 目覚ましタイマーをオフにする
目覚まし設定画面でオフを選択してください。
- 設定済みの目覚ましタイマーをオンにする
目覚まし設定画面でオンを選択してください。
(画面中央に設定内容が表示されます。)

18) スリープタイマーを使う

★お知らせ

指定した時間に電源がオフになるので就寝前に使用すると便利です。

スリープタイマーを設定するための操作ボタン



スリープタイマーの設定方法

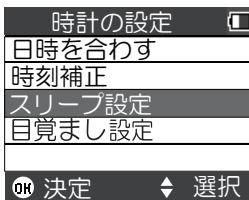
- 1 **メインメニュー画面** で **時計の設定** を **⇩** **⇨** ボタンで選択し **OK** ボタンを押します。



メインメニュー画面

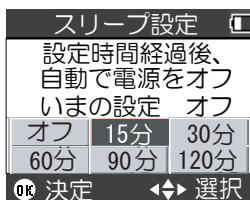
2 時計の設定画面 でスリープ設定 を  ボタンで選択し

 ボタンを押します。



時計の設定画面

3 設定する時間 を   ボタンで選択し  ボタンを押します。



スリープ設定画面

4 設定完了です。

※ご注意

ラジオ録音したファイルを再生中にスリープ機能が動作した場合、ラジオ録音した内容によっては、本体の操作ができなくなることがまれにあります。その際はお手数ですが一度、電池を抜いて頂き、再度入れ直すことで操作できるようになりますのでご了承ください。

(製品仕様となりますのでご了承ください)

19) パソコンとの通信



(注) パソコン操作に関しては、パソコンメーカー様へお問い合わせください。

パソコンとの接続、取り外し

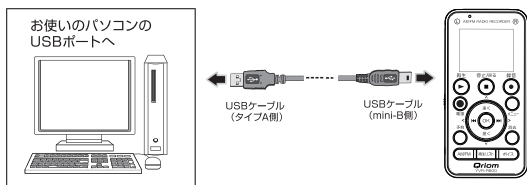
本機とパソコンを接続する

本機とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。
※USBケーブルを差す際は、ふたをかみこまないように手で押さえながら差し込んでください。

<動作環境>


Pentium 500MHz processor 以上

Windows Vista/7/8/8.1/10/Mac OS X(Version10.2.6以上)



パソコンと接続するとハードウェア認識のメッセージが表示され、USBドライバーがインストールされます。USBドライバーがインストールされると、エクスプローラーの「コンピュータ」の中にリムーバブルディスクが表示されます。

本機とパソコンの接続を解除する

パソコン画面のタスクバー通知領域の“ハードウェアの安全な取り外し”アイコン( Windows7/8/8.1/10)をクリックし、表示された本機をクリックし、指示に従い取り外してください。

表示はお客様のパソコンの環境によって異なります。

ご使用上の注意

- 安全に本機の取り外しを行うために、必ず手順を守ってください。間違った手順で取り外しを行った場合、データ損失や機器故障の原因になることもあります。
- 本機を間違った手順で取り外したことによるパソコン本体などに関する機器のトラブルおよびデータの損失につきましては一切保証いたしませんのでご了承下さい。
- 本機とパソコンが通信中の際は本機をパソコンから絶対に取り外さないで下さい。

録音したラジオや音声をパソコンで聴く・保存する

本機をパソコンに接続した場合、USBマスタストレージ（USBメモリー等）として機能します。パソコンに接続したUSBメモリーと同様な操作で、録音したファイルの再生、保存ができます。

保存方法はパソコンメーカー様にお問い合わせください。

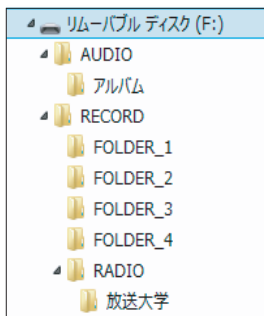
バックアップのおすすめ

万一の誤消去や、本機の故障などによるデータの消滅や破損にそなえ、大切な録音内容は、必ず予備としてパソコンまたはメモ리카ードに保存してください。

パソコンに接続中の本機の画面表示



パソコンに接続中の本機のフォルダ構成



“リムーバブルディスク (F)” の “F” は、お客様のパソコンの環境によって異なります。

本機のマイクロSDカードが挿入されている場合、リムーバブルディスクは2つ表示されます。(アルファベットの若い順に内蔵メモリー、マイクロSDカードとなります。)

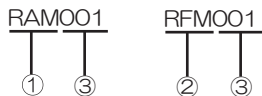
RECORDフォルダはサブフォルダを含め、本機により自動作成されます。音声録音ファイルは “FOLDER1” ~ “FOLDER4” に、ラジオ録音ファイルは “RADIO” フォルダに保存されます。

MP3等パソコンからの音楽ファイルの本機に保存して再生する場合、“AUDIO” フォルダを作成し、保存してください。この時、RECORDフォルダ以下には作成しないで下さい。※フォルダ名は自由に設定できます。(“AUDIO”以外の名前で設定できます。)

(RECORDフォルダ内に保存したファイルは、再生リストに表示されなくなります。)

<参考>録音ファイルのファイル名について

ラジオ録音ファイル



- ① AMラジオ録音ファイル
- ② FMラジオ録音ファイル
- ③ 通し番号

音声録音ファイル



20) その他

画面メッセージ一覧

<共通メッセージ>

- しばらくお待ちください。
次の動作に移動する準備を行っていますのでそのまま操作せずお待ちください。
- ファイルエラーのため再生できません。
フォーマット形式が対応していないか、またはファイル異常により再生する事ができません。
- 録音できません。メモリーが一杯です。
録音時メモリーの空き容量がありません。消去などを行って下さい。
- 予約件数が上限の20件です。他の予約を削除して、やり直して下さい。
必要のない予約を消去してからやり直して下さい。
予約件数がすでに20件のとき、予約しようとした場合に表示されます。
- 予約番号 ※※ と重複しています。
予約時間が重複している場合に表示されます。
※※ には、重複している予約番号が表示されます。
- ファイルがありません。
選択項目内に対象ファイルがない場合に表示されます。
- 録音件数が上限を超えています。
録音件数が上限に達し、これ以上録音することができない場合に表示されます。

データの取り扱いに関する注意

- パソコンにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう十分注意してください。当社、および本製品の製造元・流通元・販売元は、本製品が上記のような違反行為に使用された場合、いっさいの責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用に伴い、USB接続によりパソコンに書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見、または予見し得た場合を含みます）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権について

- 市販の音楽CDなどを権利者の承諾なしに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の承諾なしに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触し、行った場合は法律による処罰の対象になります。

故障かな・・・?と思ったら

故障かな・・・?とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に次の点をお調べください。

また、本製品にはQ&Aガイド機能も搭載されておりますので、そちらもご参照ください。(P33)

電 源

■ 電源が入らない。

- ・電池残量が少ない。
 - ▶新しい電池に交換してください。
- ・電池の+、-が逆。
 - ▶正しく電池を入れ直してください。
- ・動作がおかしい。
 - ▶電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

イヤホン

■ 音声がイヤホンから聴こえない。

- ・イヤホンがきちんと奥まで差していない。
 - ▶イヤホンの端子を持って奥まできちんと差し込んでください。
- ・イヤホンをマイク端子に差している。
 - ▶イヤホンはイヤホン端子に差し込んでください。
- ・音量が小さい。
 - ▶音量を大きくしてください。

FMラジオ

■ FMラジオの音がよく聴こえない。

- ・イヤホンを差していない。
 - ▶ イヤホンはアンテナの替わりになるので、イヤホン端子又はマイク端子に奥まできちんと差し込んでください。
- ・イヤホンのコードを小さくたたんでいる。
 - ▶ イヤホンのコードは出来るだけ伸ばしてください。

録音・再生

■ 録音がうまくできない。

- ・ホールドになっている。
 - ▶ ホールドスイッチをオフにしてください。
- ・録音時間、録音件数がいっぱいになっている。
 - ▶ いくつかのファイルを消去してください。
 - ▶ パソコンと本機を接続し、内蔵メモリーのデータをパソコンに移動してください。

■ 再生がうまくできない。

- ・ホールドになっている。
 - ▶ ホールドスイッチをオフにしてください。
- ・電池残量が少ない。
 - ▶ 新しい電池に交換してください。

■ 録音・再生したデータが音飛びする

内蔵メモリー、マイクロSDメモリーの状態によって再生時、稀に音飛びを生じることがあります。その際は一度、メモリーをフォーマットしてから、再度録音をお試しください。また、音飛びしているデータを修復することはできませんのでご了承ください。

製品仕様

型番	YVR-R600	
内蔵メモリー	4GB	
外部メモリー	マイクロSD(マイクロSDHC)スロット搭載	
LCD	160×128ドットバックライト付きTFTカラー液晶	
再生形式	LPCM、 ADPCM、 MP3	LPCM：48KHz/16Bit 32KHz/16Bit 24KHz/16Bit 16KHz/16Bit ADPCM：32Kbps～384Kbps MP3：32Kbps～320Kbps
録音形式	LPCM、 ADPCM	LPCM：48KHz/16Bit 16KHz/16Bit :ステレオ ADPCM：64Kbps 32Kbps :モノラル
FMラジオ	周波数範囲	76MHz～95MHz
	感度	30dB μ 以下
AMラジオ	周波数範囲	522KHz～1629KHz
	感度	85 \pm 3dB μ
外部出力端子	ステレオイヤホン端子 ϕ 3.5mm ステレオミニジャック	
入力端子	外部 ステレオマイク端子 ϕ 3.5mm ステレオミニジャック	
	外部 ステレオライン端子 ϕ 3.5mm ステレオミニジャック	
外部インターフェース	USB端子	USB2.0 Hi-speed
フォルダ/ファイル/階層(ボイスモード)	4フォルダ /99ファイル(1フォルダあたり)、合計396ファイル/2階層 ※ 階層は自動生成のため変更不可	
フォルダ/ファイル/階層(ラジオ録音モード)	フォルダ 999/ 最大999 ファイル/ 2階層※階層は自動生成のため変更不可	
フォルダ/ファイル/階層(音楽再生モード)	フォルダ 999/最大999 ファイル/ 7階層	

オーディオ	S/N比	85dB	
	周波数特性	100Hz-20KHz	
	イヤホン	音楽ファイル再生時	5mW+5mW
		録音ファイル再生時	5mW+5mW
	スピーカー	最大300mW	
OS	Windows VISTA/7/8/8.1/10、Mac OS X(Version 10.2.6)以上		
電源	DC3V、 アルカリ単4形乾電池×2(付属)、 単4形ニッケル水素充電電池×2(別売市販品)		
再生時電池 持続時間	内蔵メモリー	約64時間(イヤホン) /	
		約46時間(スピーカー)	
	マイクロSDメモリー	約56時間(イヤホン) /	
		約40時間(スピーカー)	
録音時電池 持続時間	ボイスレコーダー	内蔵メモリー	約50時間
		マイクロSDメモリー	約45時間
	AMラジオ録音	内蔵メモリー	約25時間
		マイクロSDメモリー	約21時間
最大録音時間 (4G)	LPCM : 48KHz/16Bit 5時間	16KHz/16Bit 15時間	
	ADPCM : 64Kbps 130時間	32Kbps 260時間	
マイクロSD カード	SD	2GB	
	SDHC	32GB	
外形寸法	W56 mm × H114 mm × D19 mm		
重量	約 78 g (本体のみ)		

ご注意

電池持続時間は参考値です。

使用する電池、使用する条件により大きく異なります。

免責事項

- 本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
- 本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書と本製品の異なる部分がございましたら、本製品の仕様を優先させていただきます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくはQriomサポートセンターにご連絡ください。

また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
- ②本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
- ③本製品のために費やした時間、経費
- ④本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
- ⑤本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

※本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

お手入れの仕方

<本体の清掃>

汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

お 願 い

- お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。




- 本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。



アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

- アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店か キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター： **0570-00-9106**

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：E-mail：support@qriom.com

ホームページ：

個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社 山善 及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。